

平成22～24年度プロジェクト研究「Co-teaching スタッフや外部セクターを生かした学校組織開発と教職員組織に関する総合的研究」成果報告書

学校教育における外部セクターとの連携・協力に関する市区町村教育委員会の意識
－ふたつの調査の結果の対比による17年間の変化（速報）－

平成24（2012）年3月

研究代表者 葉養正明
（国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部）

はじめに

本報告書は、全国の市区町村教育委員会を対象にした「学校における外部人材等の活用に関するアンケート調査」（平成23年6月から8月にかけて実施、国立教育政策研究所）の結果をまとめたものである。

なお、その際、平成6年11月に実施された市区町村教育委員会対象の「学校教育の多様化・弾力化を進めるための外部教育セクターとの連携・協力に関する研究」（平成5・6年度科学研究費補助金総合研究（A）、研究代表者：市川昭午）と結果を対比し、およそ17年の変化を分析するため、ふたつの調査の質問紙をできるかぎりそろえることに配慮した。しかし、一部の質問については今日では情勢の変化があり変更が必要な場合があるため、まったく同一の質問紙とはなっていない。質問紙は巻末に掲載している。

コミュニティ・スクール構想に始まって、「新しい公共型学校づくり」、「地域とともにある学校づくり」に至るまで、学校と地域社会との連携・協力を深めようとする潮流は依然継続している。

「開かれた学校づくり」という理念は、昭和59年に発足した臨時教育審議会の第三次答申で打ち出されたものであるが、市川科研で解明のすすめられた学校教育と外部セクターとの連携・協力の実態が、この17年間にどのように変化したのかの解明は、地域協働型の学校づくりを進めるためには欠かせない作業とあってよい。停滞している分野、進捗している分野、後退した分野などを確認することで、その原因を探り、今後の地域協働型学校づくりを進めるための障害や懸案などを探る糸口が得られるからである。

本報告書は、プロジェクト研究「co-teaching スタッフや外部人材等を生かした学校組織開発と教職員組織に関する研究」（平成22～24年度）の一環であるが、第二年次報告書まえがきで言及したように、収集データの紹介等に多くのスペースを要するため別冊の形式をとっている。なお、詳細な分析は、第三年次の最終報告書に譲ることとする。その点で、本報告書は速報として位置づけられている。

なお、本報告書を作成するための調査にあたっては、全国の市区町村教育委員会には回答に際しての大きなご苦勞をおかけすることになった。にもかかわらず、誠心誠意回答づくりを進めていただいたことに、この場をお借りし心より感謝申し上げたい。

本報告書が、市区町村教育委員会が「開かれた学校づくり」を推進されるに際して役立てられれば幸いである。

平成24年3月

研究代表者 葉養 正明

目次

I 二つの調査の方法	・・・	1
1、平成23年調査の対象、方法と概要	・・・	1
2、平成6年の調査の対象、方法と概要	・・・	2
II 二つの調査の対比（中学校のみ対象）	・・・	3
<注記>		
a,市区町村数や人口規模等の分類		
b,質問の対象となる学校段階		
<調査結果>		
一 民間業者への委託の状況	・・・	4
二 教育課程に関連する連携・協力	・・・	16
三 部活動に関連する連携・協力	・・・	33
四 地域社会との連携・協力	・・・	46
III 平成23年調査の単純集計結果	・・・	47
IV 調査票	・・・	71
<平成23年調査票>	・・・	71
<平成6年調査票>	・・・	78

I 二つの調査の方法

1、平成23年調査の対象、方法と概要

調査実施責任者：葉養正明

調査対象：1751市区町村教育委員会

回収数（率）：982（56.0%）

調査方法：質問紙郵送法

回答した市町村の都道府県別分布：

都道府県	件数	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
合計	982	78	25	22	19	22	22	27	25	21	22	43	41	40	20	
	100.0	7.9	2.5	2.2	1.9	2.2	2.2	2.7	2.5	2.1	2.2	4.4	4.2	4.1	2.0	
		新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県
合計	20	7	11	9	9	43	22	27	36	16	16	13	21	28	15	
	2.0	0.7	1.1	0.9	0.9	4.4	2.2	2.7	3.7	1.6	1.6	1.3	2.1	2.9	1.5	
		和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県
合計	20	13	9	13	10	10	13	9	14	20	30	8	10	17	10	
	2.0	1.3	0.9	1.3	1.0	1.0	1.3	0.9	1.4	2.0	3.1	0.8	1.0	1.7	1.0	
		宮崎県	鹿児島県	沖縄県	市区町村名不明	無回答										

質問紙：後掲

2、平成6年の調査の対象、方法と概要

調査実施責任者：市川昭午（国立教育研究所次長）

調査対象：485市区町村教育委員会

回収数（率）：393（81.3%）

調査方法：質問紙郵送法

質問紙：後掲

II 二つの調査の対比（中学校のみ対象）

ここでは、平成23年と平成6年の調査結果の比較を意図して、質問項目はできるだけ同じにしたが、市区町村数や市区町村の境界等が異なり、完全な比較をすることが困難である。そこで、読み取りに当たり注意していただく意味で、二つの調査の設計について簡単に注記をすることとする（なお、平成6年度の人口規模等分類については、平成23年度のものとの違いが大きいため、平成6年度の調査結果は、総括的結果のみを示す）。

<注記>

a.市区町村数やクロス集計に際しての人口規模等の分類

1994（平成6）年7月1日現在 市区町村数：

区市：686、町：1994、村：578 合計：3258

2011（平成23）年10月1日現在 市区町村数：

区市：809、町：750、村：184 合計：1743

平成6年の人口規模等の分類：

大都市：政令指定都市、特別区

中都市：人口10万以上の市

小都市：人口10万未満の市

町村

平成23年調査の人口規模等の分類：

100万人以上

50万人以上、100万人未満

30万人以上、50万人未満

20万人以上、30万人未満

10万人以上、20万人未満

5万人以上、10万人未満

2万人以上、5万人未満

1万人以上、2万人未満

1万人未満

b.質問の対象となる学校段階

平成6年：中学校についてのみ

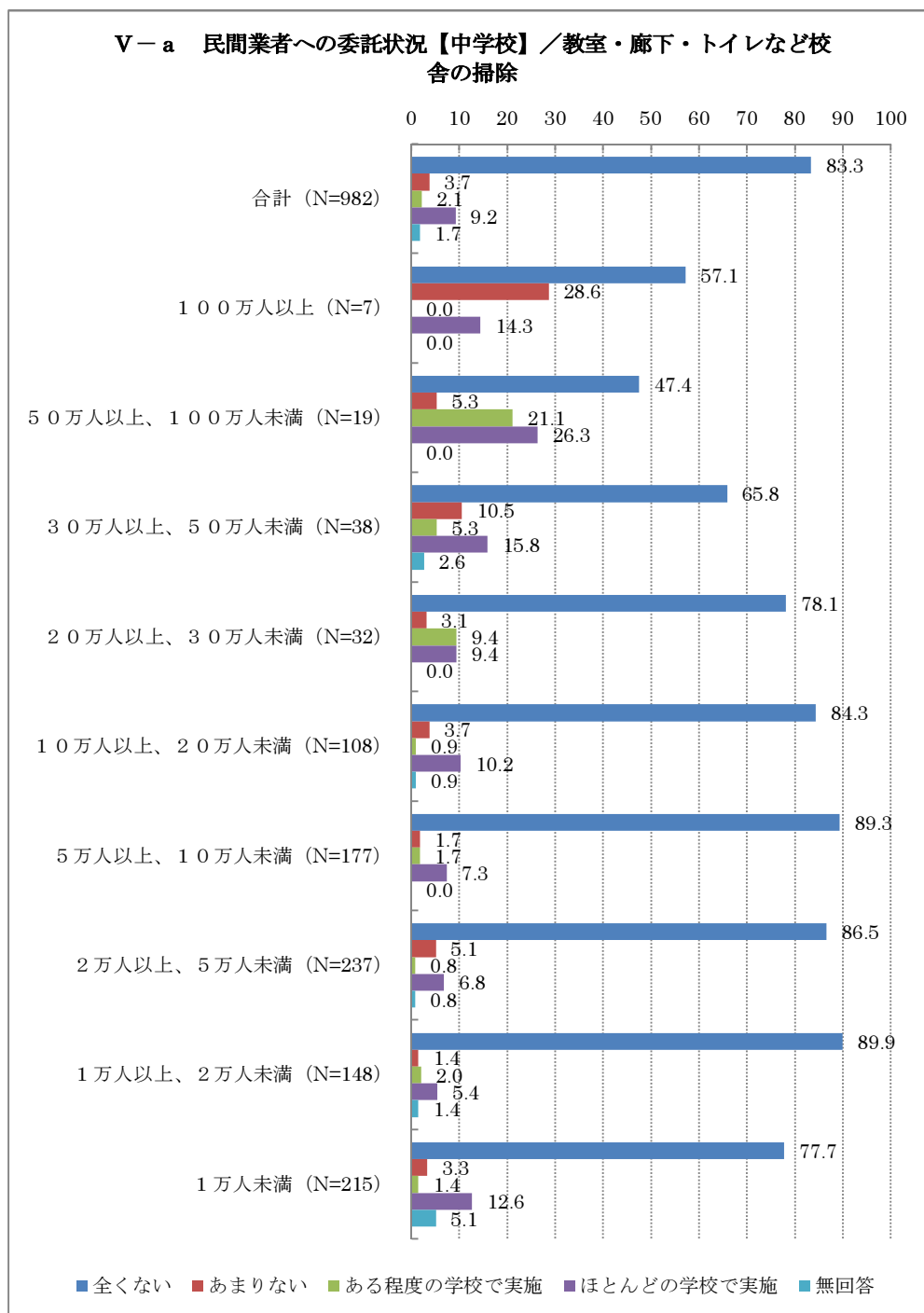
平成23年：小学校及び中学校

<ふたつの調査結果の対比>

一 民間業者への委託の状況

①教室・廊下・トイレ等の校舎の掃除

<平成23年調査>



<平成6年調査>

問2 民間業者（PTAや同窓会は含まない）への委託の状況	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ と ん ど 実 施	不 詳・ 無 記 入
a) 教室・廊下・トイレなど校舎の清掃	78.1	2.8	2.3	15.5	(1.3)

※なお、平成6年、23年の調査とも、①全くない、②あまりない、③ある程度の学校で実施、④ほとんどの学校で実施の意味は以下のようなものである（この頁以降の集計ですべて同様）。

「全くない」・・・・・・・・・・該当校がない場合

「あまりない」・・・・・・・・・・該当校が全校数の2割に達しない場合

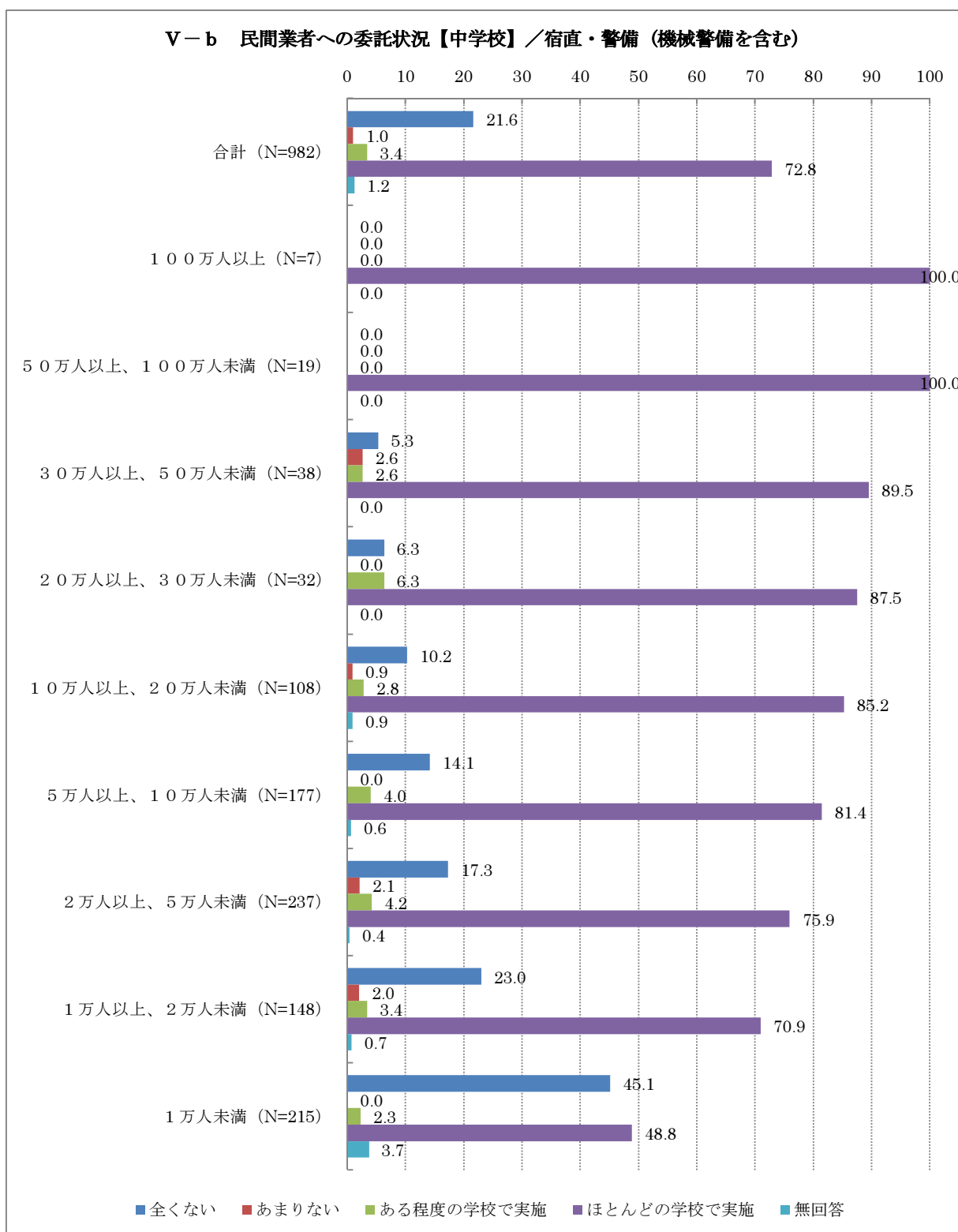
「ある程度の学校で実施」・・・・同じく2割から8割程度の場合

「ほとんどの学校で実施」・・・・該当校が8割を超える場合

※図表の数値は%を示す。

② 宿直・警備（機械警備を含む）

<平成23年調査>

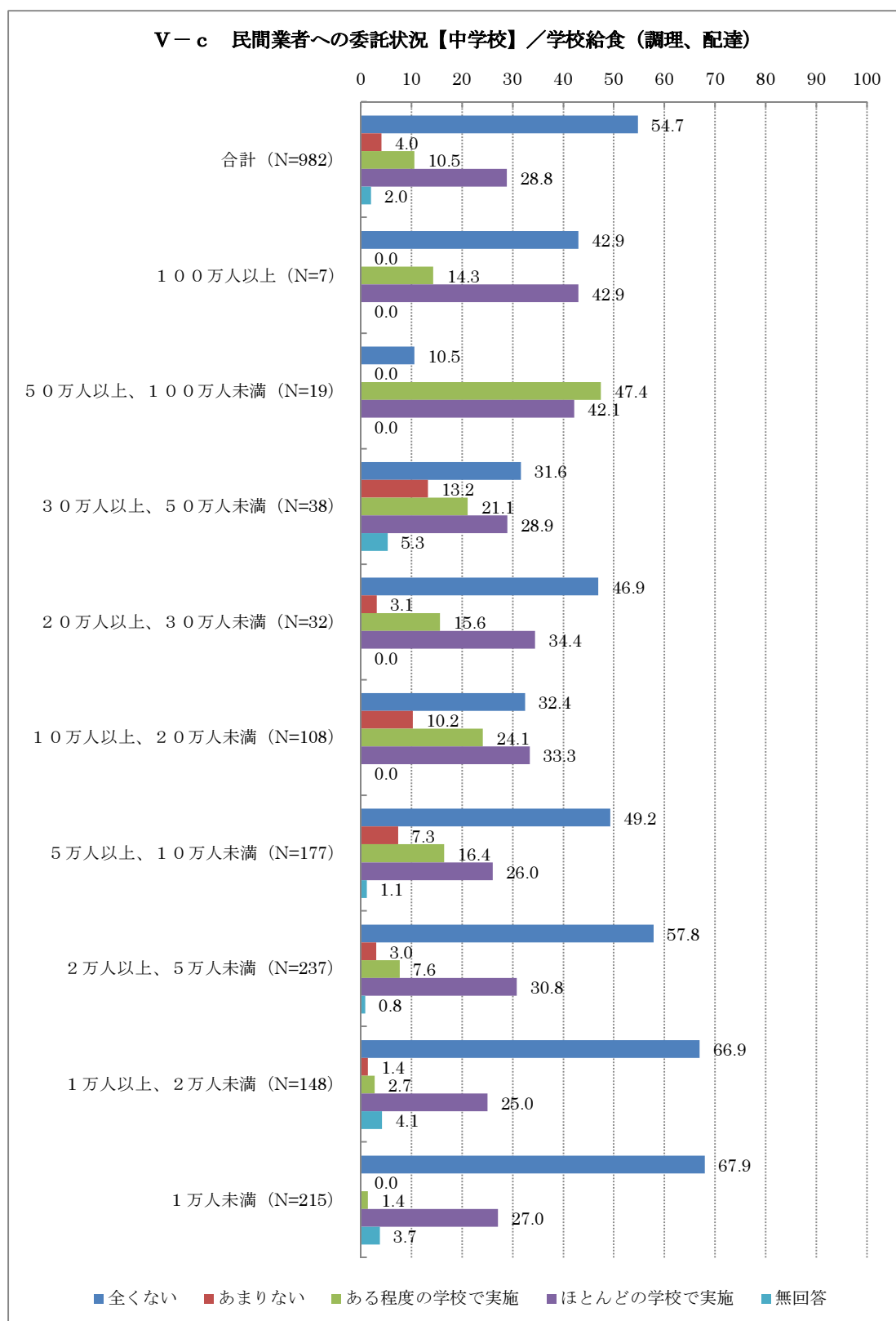


<平成6年調査>

問2 民間業者（PTAや同窓会は含まない）への委託の状況	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ る 校 程 で 度 実 施 の 施	④ ほ と 校 と 校 ん で ど 実 施 の 施	不 詳 ・ 無 記 入
b) 宿直・警備（機械警備を含む）	19.9	2.0	7.1	70.0	(1.0)

③ 学校給食（調理、配達）

<平成23年調査>



<平成6年調査>

問2 民間業者（PTAや同窓会は含まない）への委託の状況

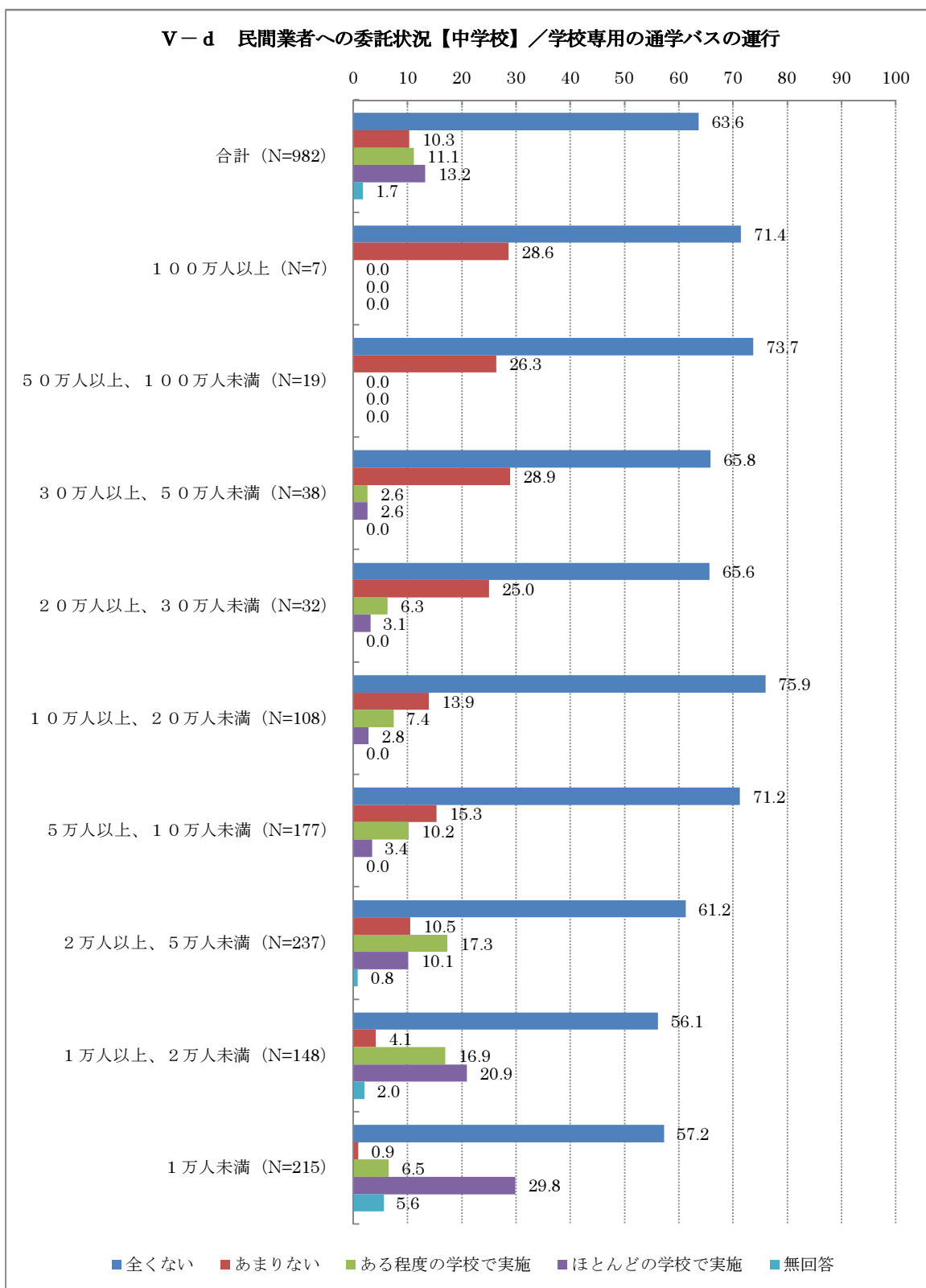
①	②	③	④	
全くない	あまりない	ある程度実施の施	ほとんど実施の施	不詳・無記入

c) 学校給食（調理、配達）

68.2 … 5.9 … 3.6 … 21.1 (1.3)

④ 学校専用の通学バスの運行

<平成 23 年調査>

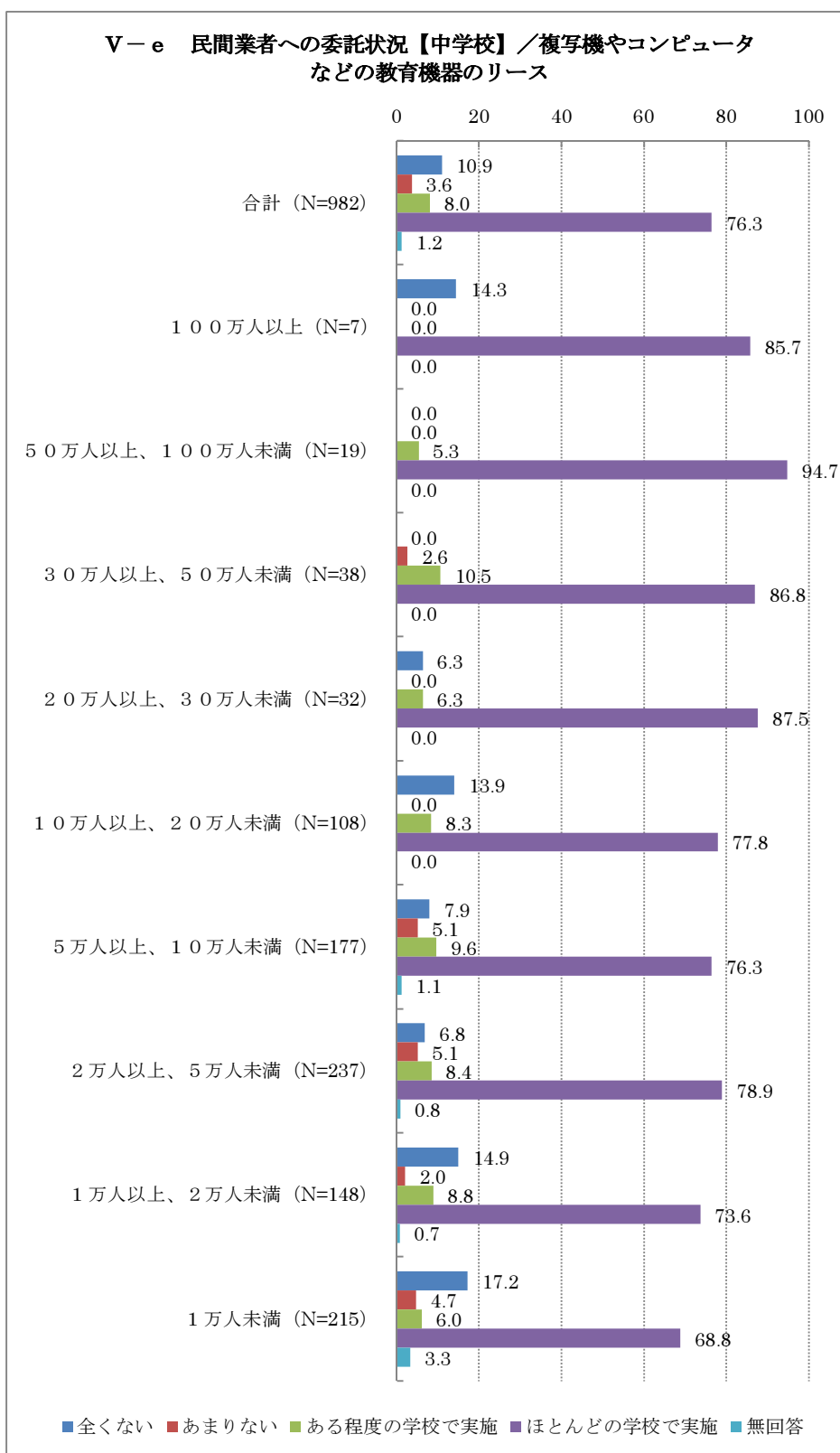


<平成6年調査>

問2 民間業者（P T Aや同窓会は含まない）への委託の状況	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ る 校 程 で 度 実 の 施	④ ほ と 校 と 校 ん で ど 実 の 施	不 詳 ・ 無 記 入
f) 学校専用の通学バスの運行	83.5	7.4	4.8	3.3	(1.0)

⑤ 複写機やコンピュータなどの教育機器のリース

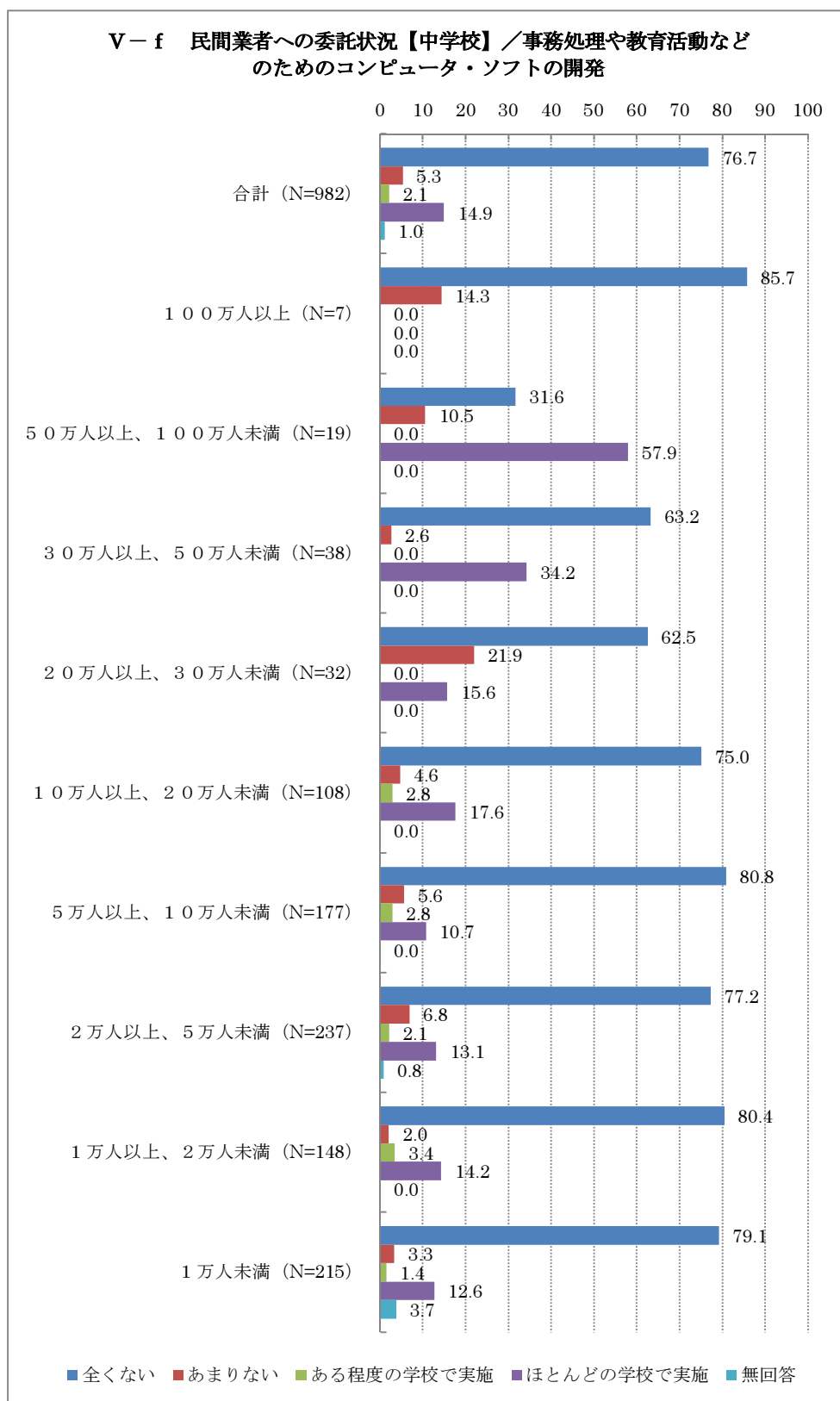
<平成 23 年調査>



<平成6年調査>

問2 民間業者（P T Aや同窓会は含まない）への委託の状況	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ 学 と 校 ん で ど 実 施	不 詳・ 無 記 入			
g) 複写機やコンピュータなどの教育機器のリース	32.1	・・・	5.6	・・・	12.0	・・・	49.1	(1.3)

⑥ 事務処理や教育活動などのためのコンピュータ・ソフトの開発
 <平成 23 年調査>



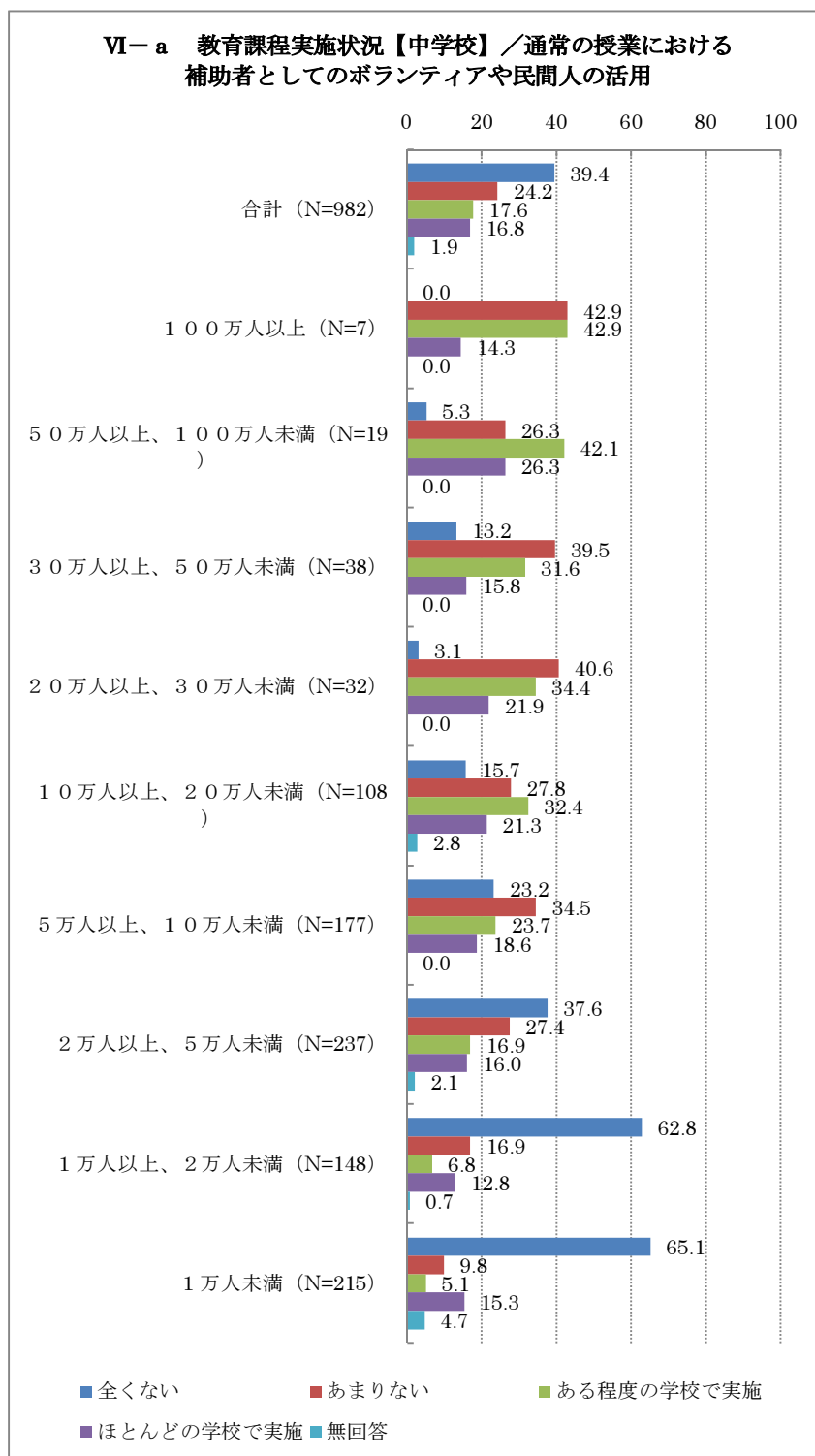
<平成6年調査>

問2 民間業者（P T Aや同窓会は含まない）への委託の状況	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 の 施	④ ほ 学 と 校 ん で ど 実 の 施	不 詳 ・ 無 記 入
--------------------------------	-----------------------	----------------------------	---	---	----------------------------

h) 事務処理や教育活動のための コンピュータ・ソフトの開発	78.1	・・・	10.9	・・・	4.8	・・・	4.3	(1.8)
-----------------------------------	------	-----	------	-----	-----	-----	-----	-------

二 教育課程に関連する連携・協力

⑦ 通常の授業における補助者としてのボランティアや民間人の活用 <平成23年調査>

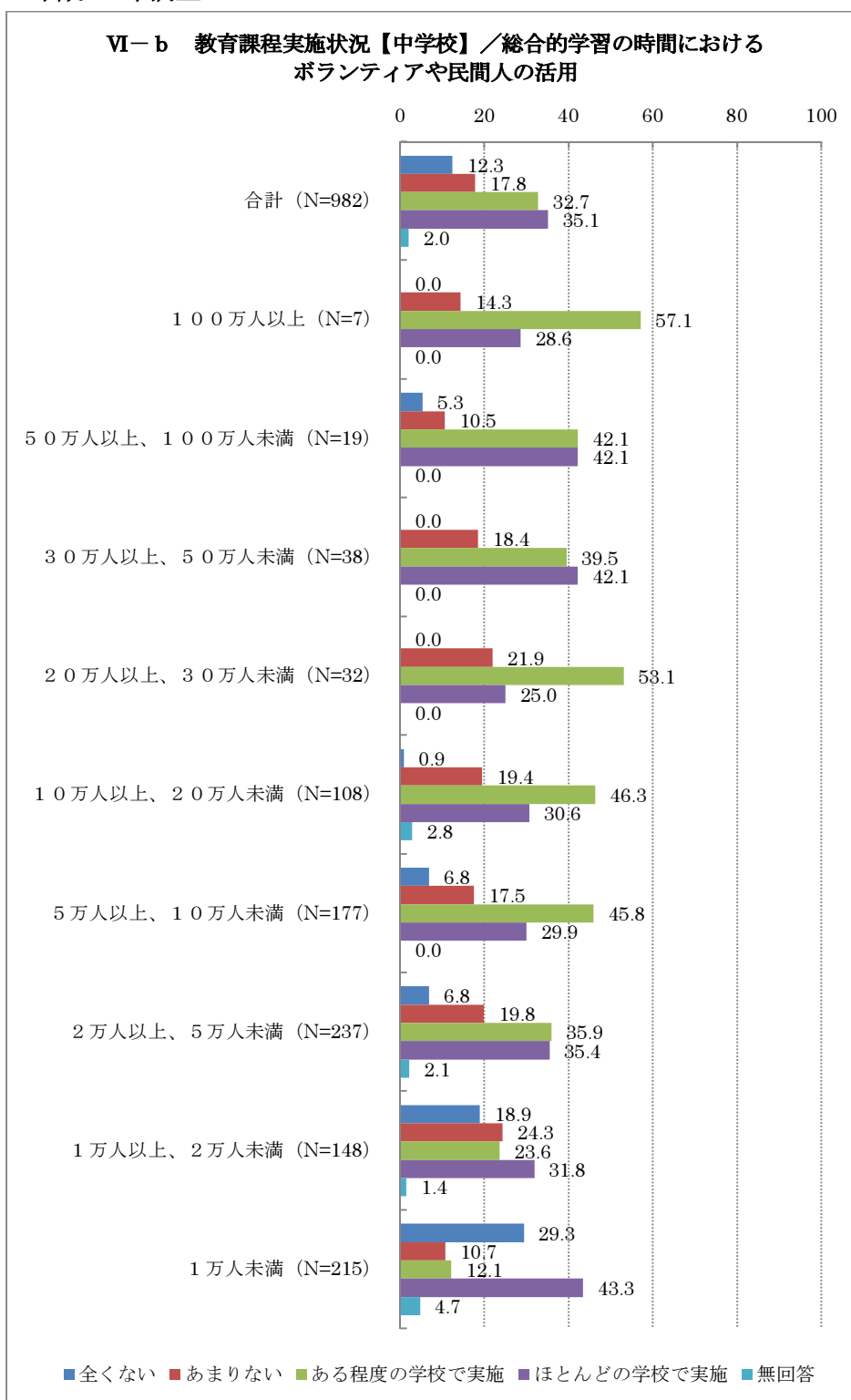


<平成6年調査>

問3 教育課程などに関連して	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 る 校 程 で 度 実 の 施	④ ほ 学 と 校 ん で ど 実 の 施	不 詳・ 無 記 入
b) 通常の授業における補助者としてのボランティアや民間人の活用（教科を問わない。臨時の活用は除く）	77.6	12.2	4.3	4.6	(1.3)

⑧ 総合的学習の時間におけるボランティアや民間人の活用

<平成23年調査>

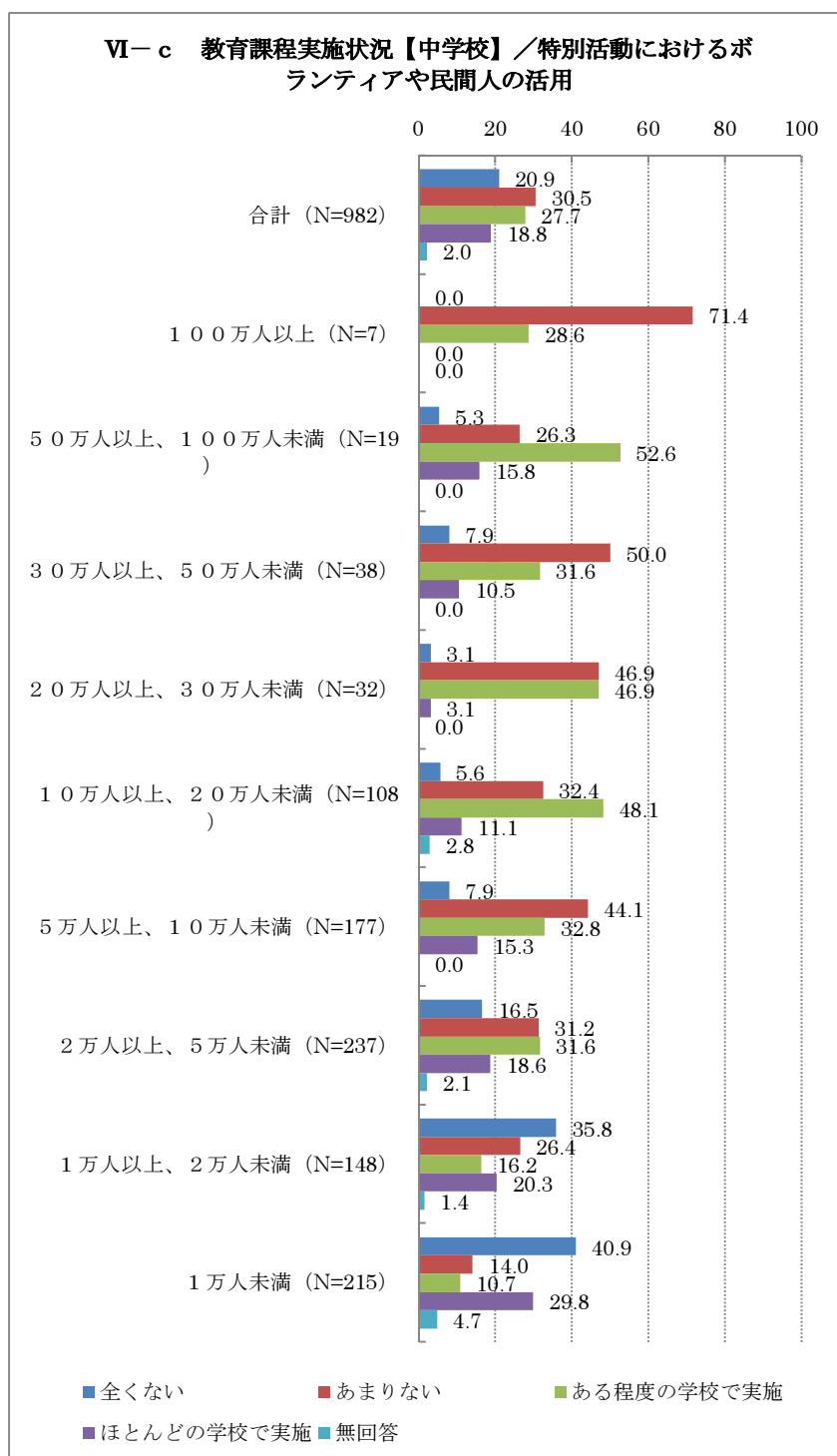


<平成6年調査>

「総合的学習の時間」未実施のため、調査項目なし。

⑨ 特別活動におけるボランティアや民間人の活用

<平成23年調査>

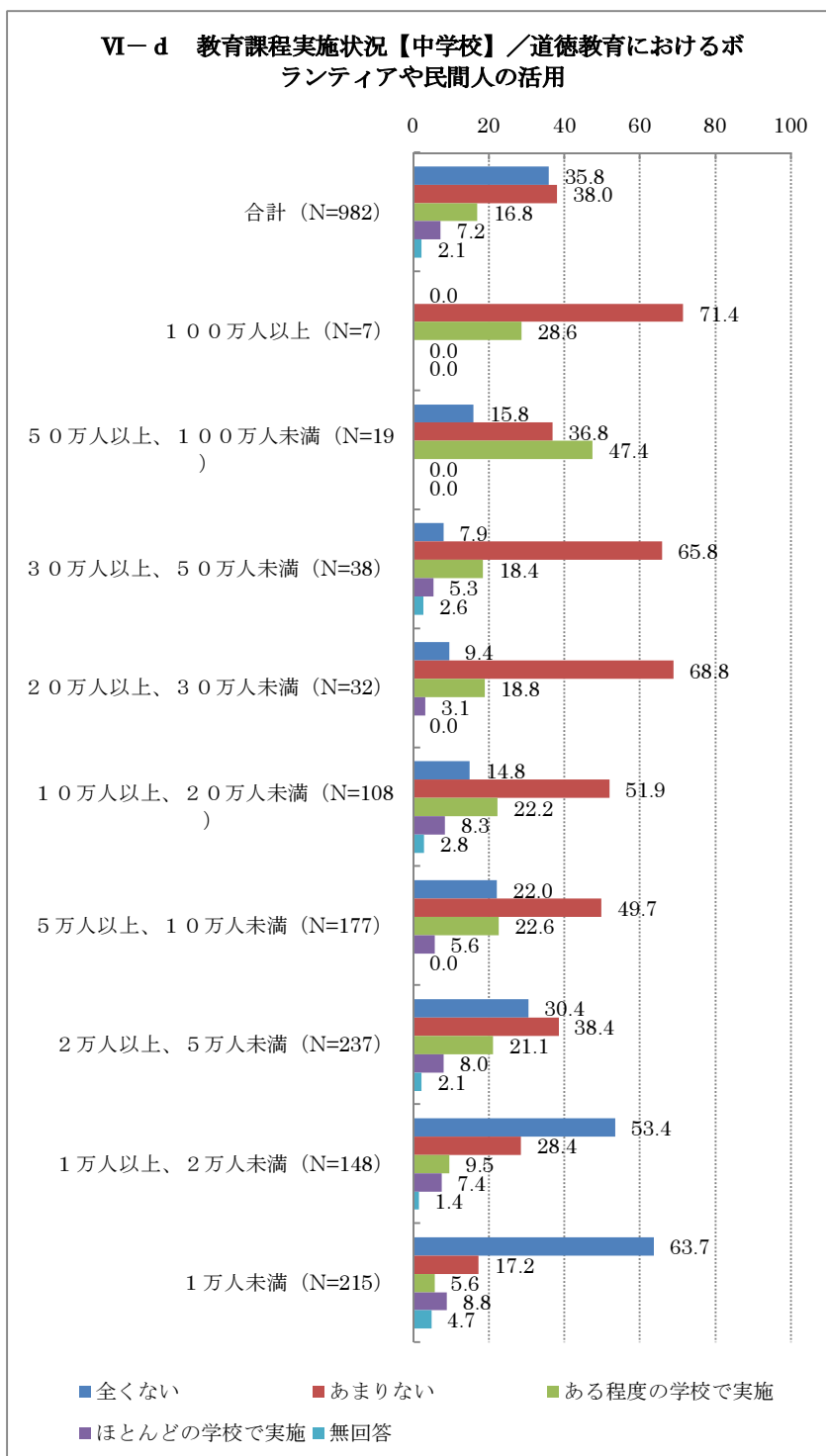


<平成6年調査>

この質問項目は未実施。

⑩ 道徳教育におけるボランティアや民間人の活用

<平成23年調査>

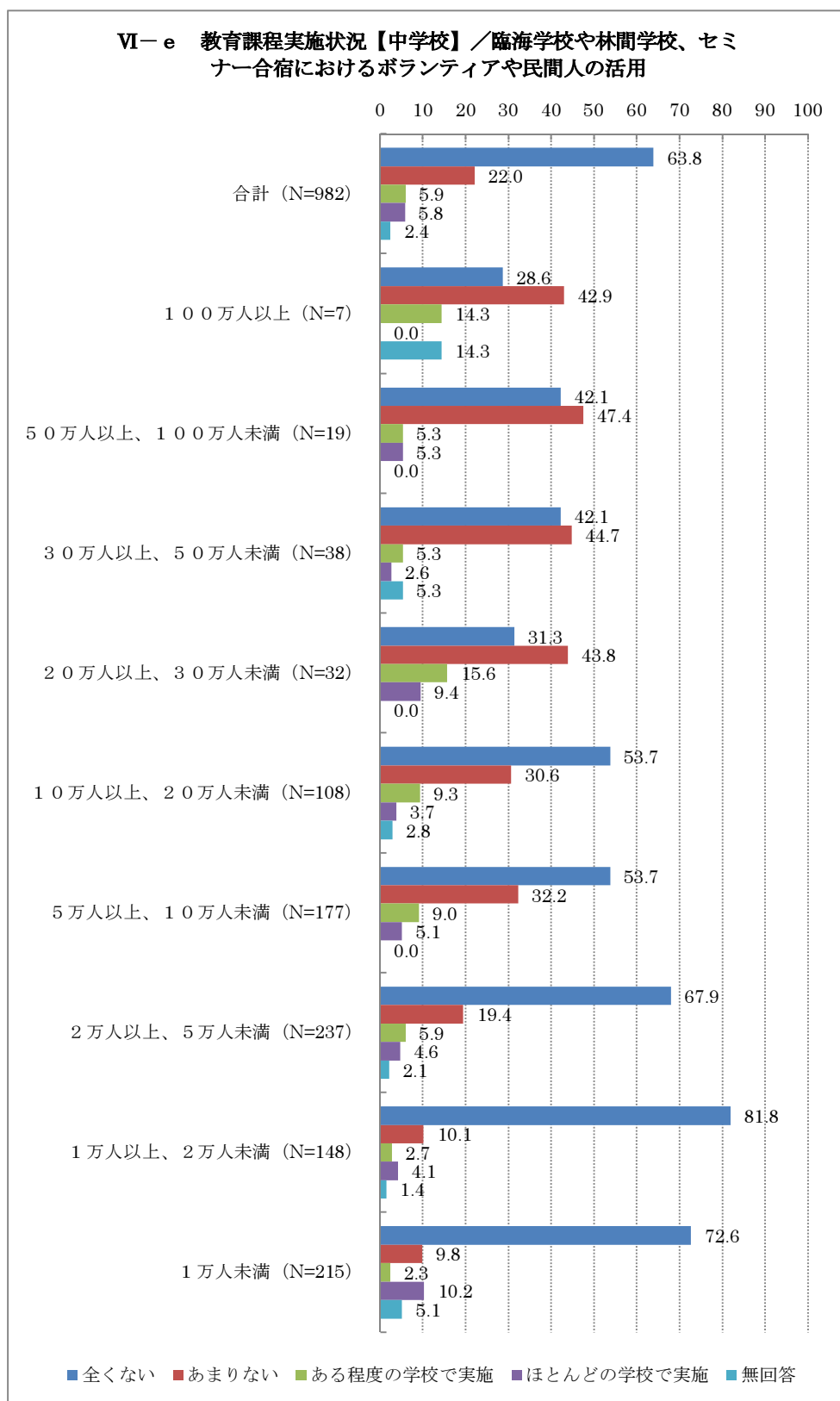


<平成6年調査>

問3 教育課程などに関連して	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ 学 校 と 校 で 実 施	不 詳・ 無 記 入
----------------	-----------------------	----------------------------	--------------------------------------	---	------------------------

c) 道徳教育におけるボランティアや民間人の活用 81.7 ……12.0 …… 4.3 …… 0.8 (1.3)

⑪ 臨海学校や林間学校、セミナー合宿におけるボランティアや民間人の活用
 <平成23年調査>



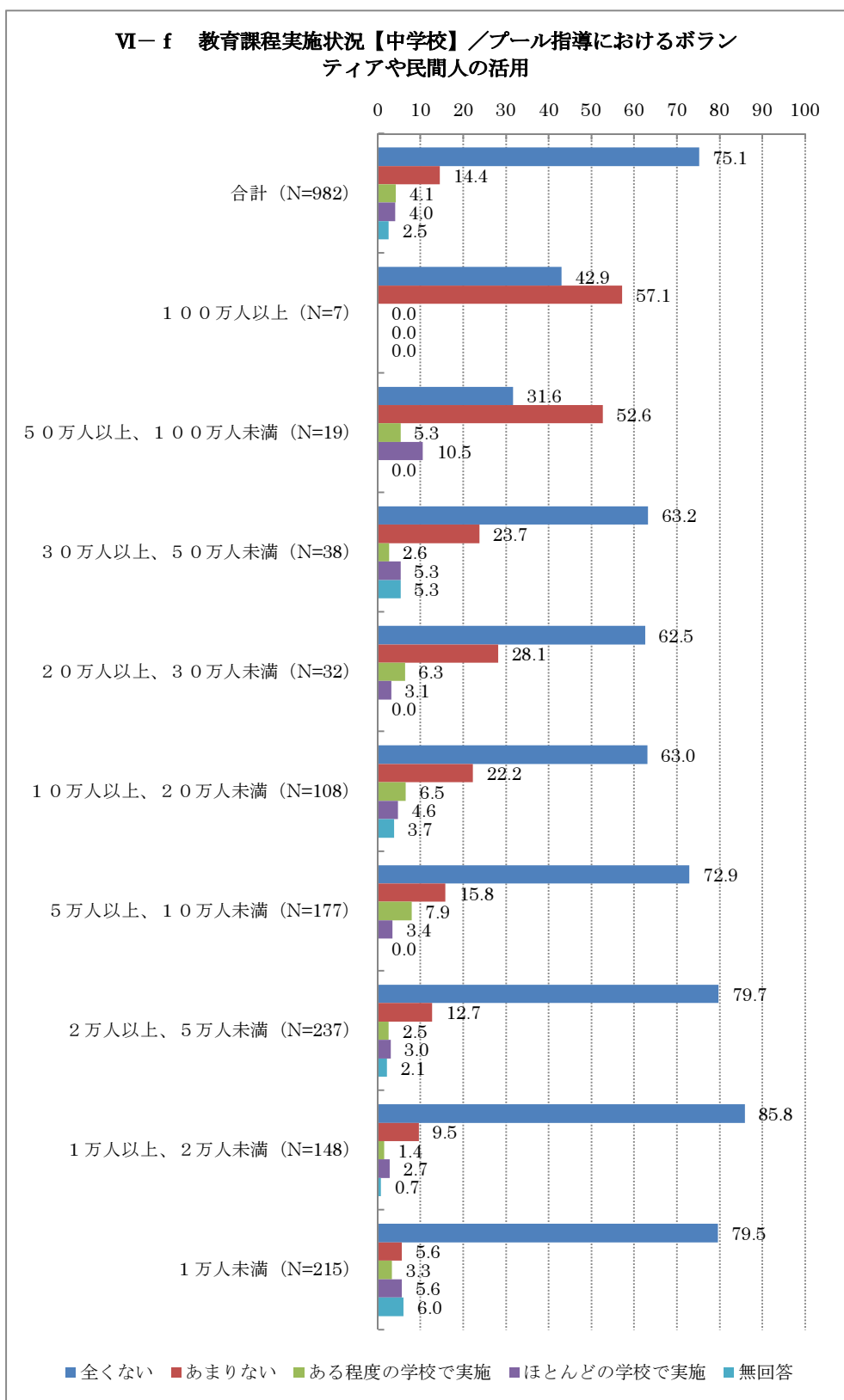
<平成6年調査>

問3 教育課程などに関連して	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 の 施	④ ほ 学 校 と 校 ん で ど 実 の 施	不 詳・ 無 記 入
----------------	-----------------------	----------------------------	---	--	------------------------

d) 臨海学校や林間学校、セミナー（ハウス）合宿
 におけるボランティアや民間人の活用 73.5 ……13.0 …… 6.4 …… 4.3 (2.8)

⑫ プール指導におけるボランティアや民間人の活用

<平成23年調査>



<平成6年調査>

問3 教育課程などに関連して

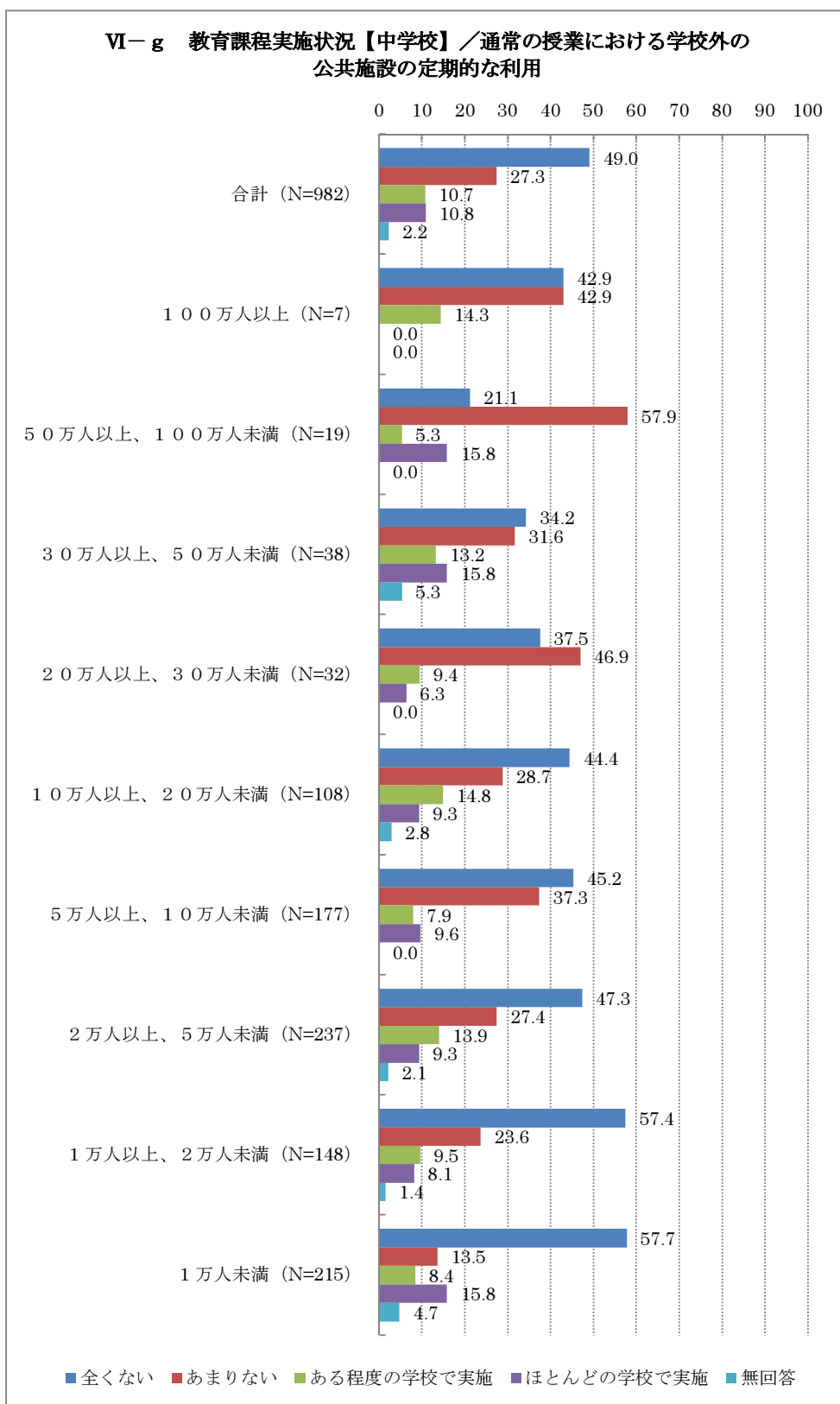
①	②	③	④	
全 く な い	あ ま り な い	あ 学 校 程 度 実 の 施	ほ 学 校 ん で ど 実 の 施	不 詳・ 無 記 入

e) プール指導におけるボランティアや民間人の活用

79.4 … 7.6 … 3.6 … 7.6 (1.8)

⑬ 通常の授業における学校外の公共施設の定期的な利用

<平成 23 年調査>



<平成6年調査>

問3 教育課程などに関連して

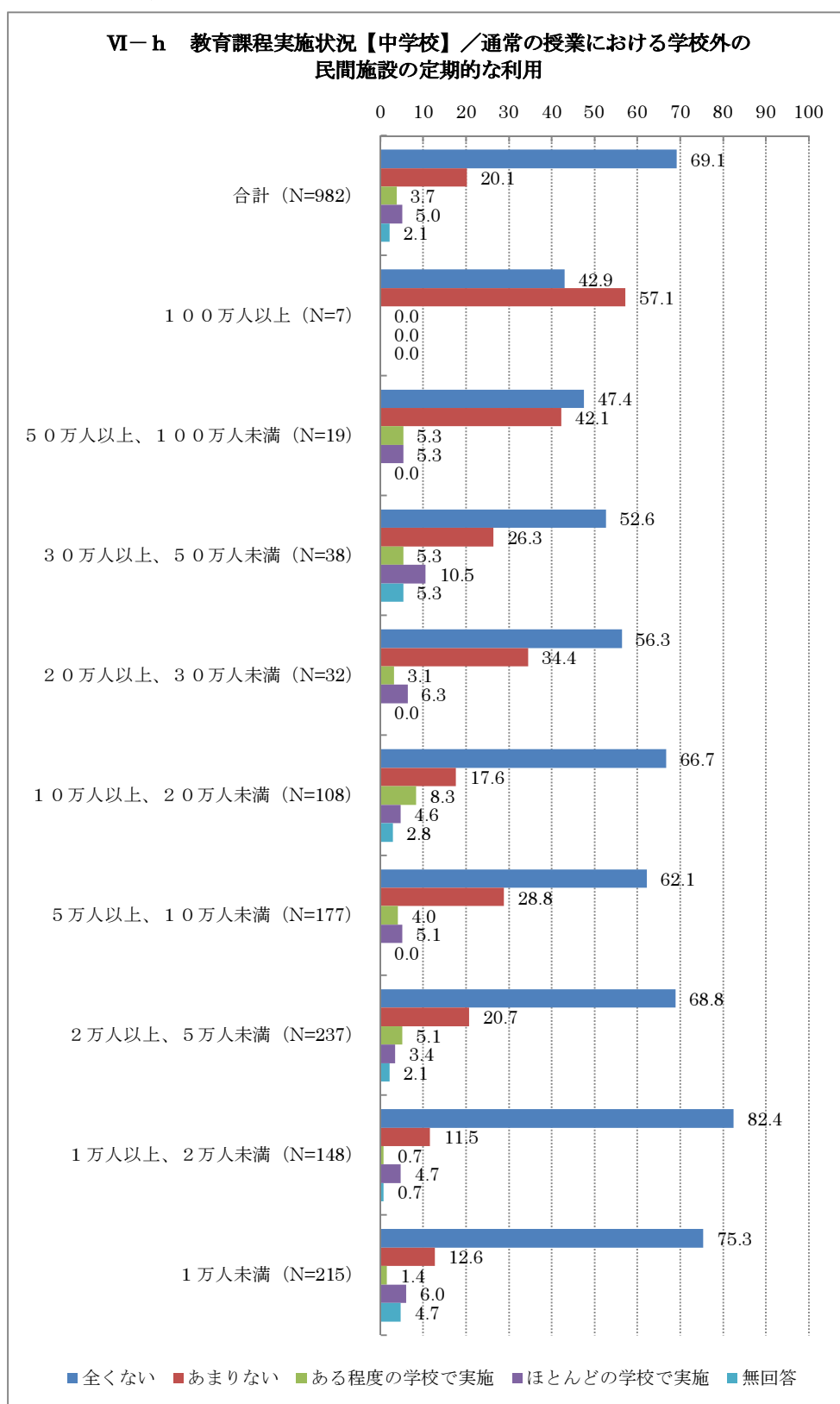
①	②	③	④	
全 く な い	あ ま り な い	あ 学 校 程 度 実 の 施	ほ 学 校 と 校 ん で ど 実 の 施	不 詳・ 無 記 入

f) 通常の授業における学校外の公立施設の
定期的な利用

62.3 …… 17.6 …… 9.7 …… 9.4 (1.0)

④通常の授業における学校外の民間施設の定期的な利用

<平成 23 年調査>

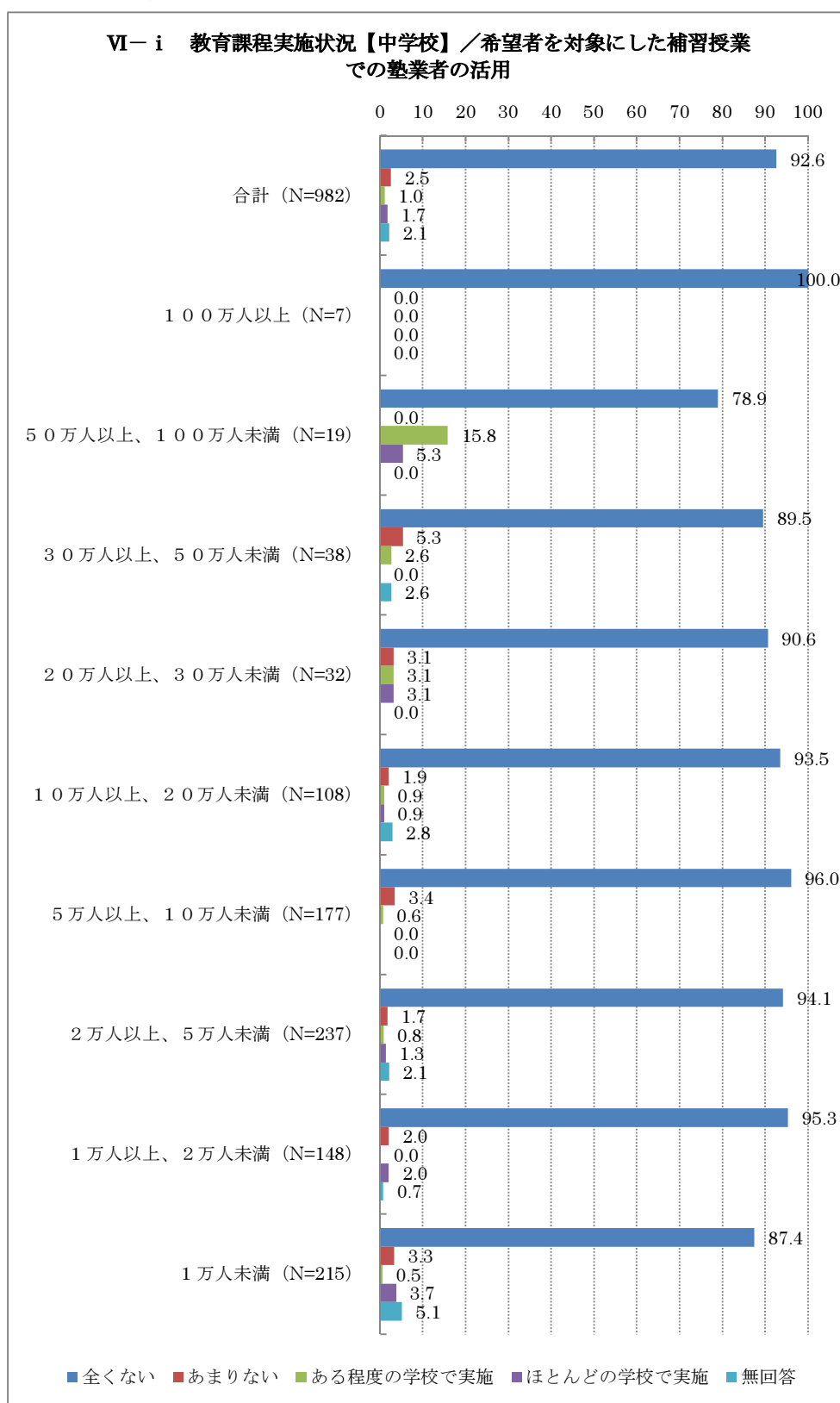


<平成6年調査>

問3 教育課程などに関連して	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ と と ん ど 実 施	不 詳・ 無 記 入
g) 通常の授業における学校外の民間施設の 定期的な利用	84.2	12.0	2.0	0.8	(1.0)

⑩希望者を対象にした補習授業での塾業者の活用

<平成23年調査>

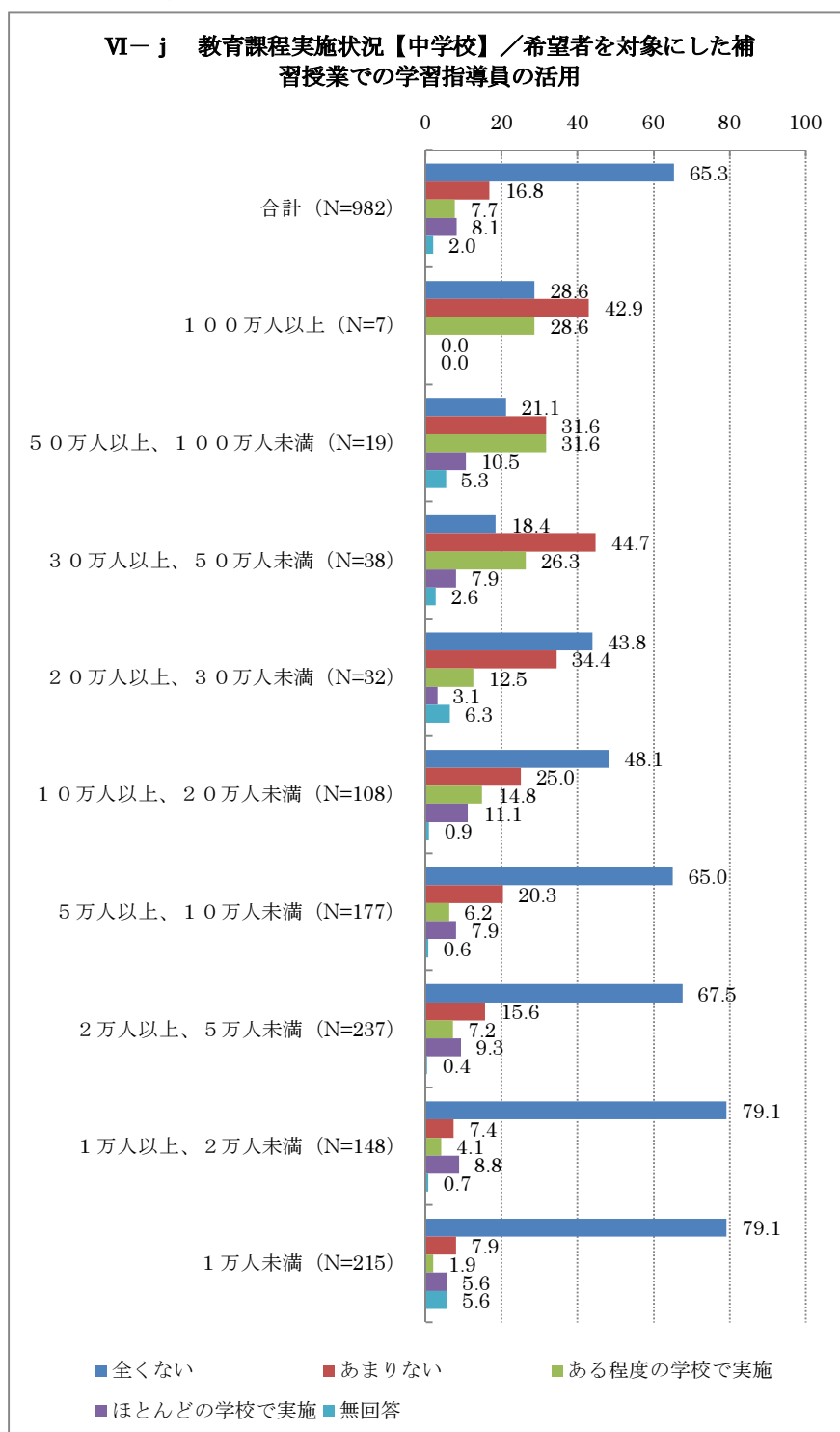


<平成6年調査>

調査項目なし。未実施。

㊦希望者を対象にした補習授業での学習指導員の活用

<平成23年調査>

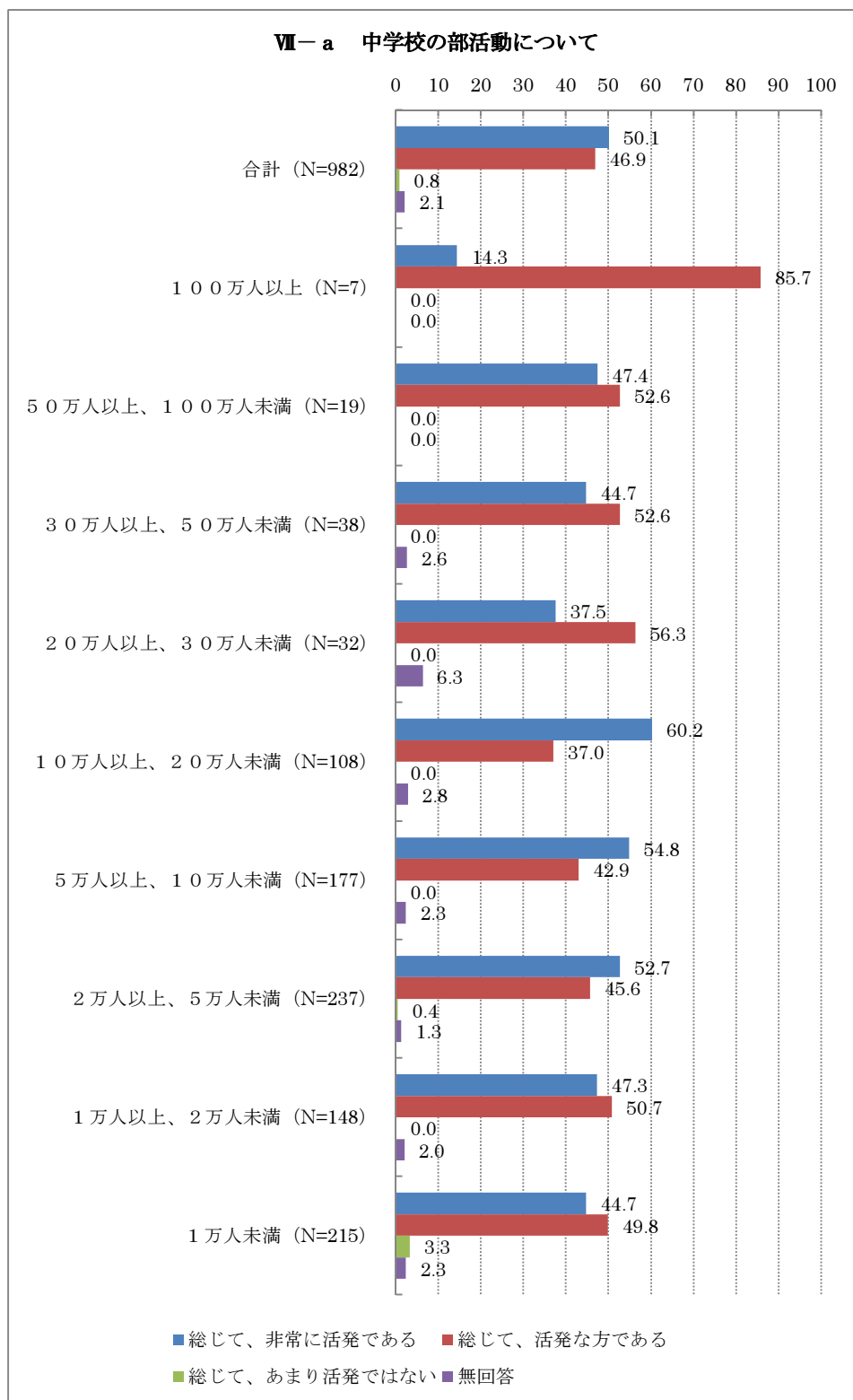


<平成6年調査>

調査項目なし。未実施。

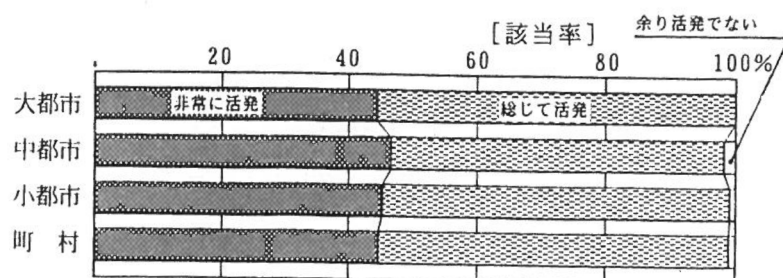
三 部活動に関連する連携・協力

㊦ 中学校の部活動の活動状況



<平成6年調査>

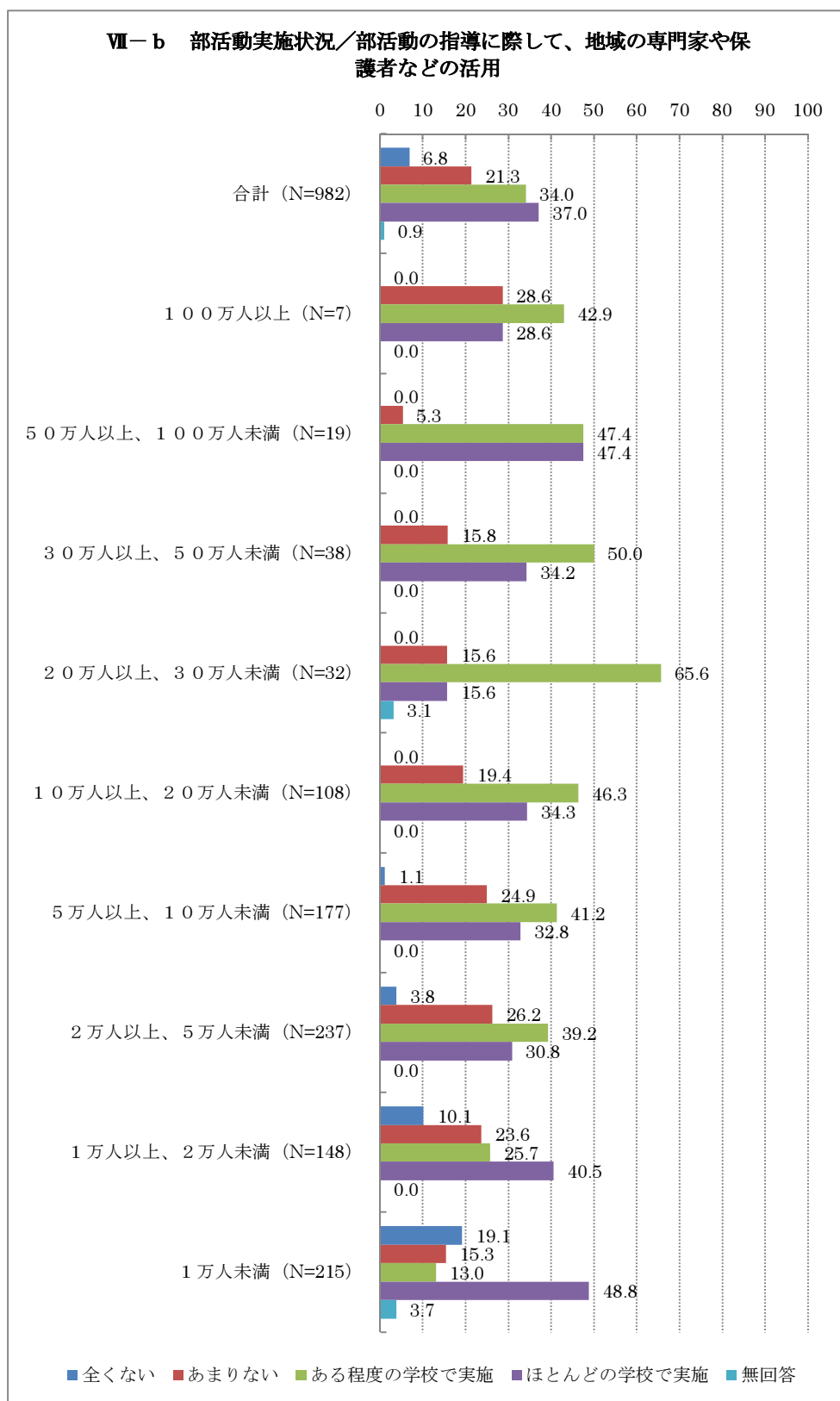
4 a) 活動状況



※この図の注記については、上図のようである。

㊤部活動の指導に際して、地域の専門家や保護者などの活用

<平成23年調査>



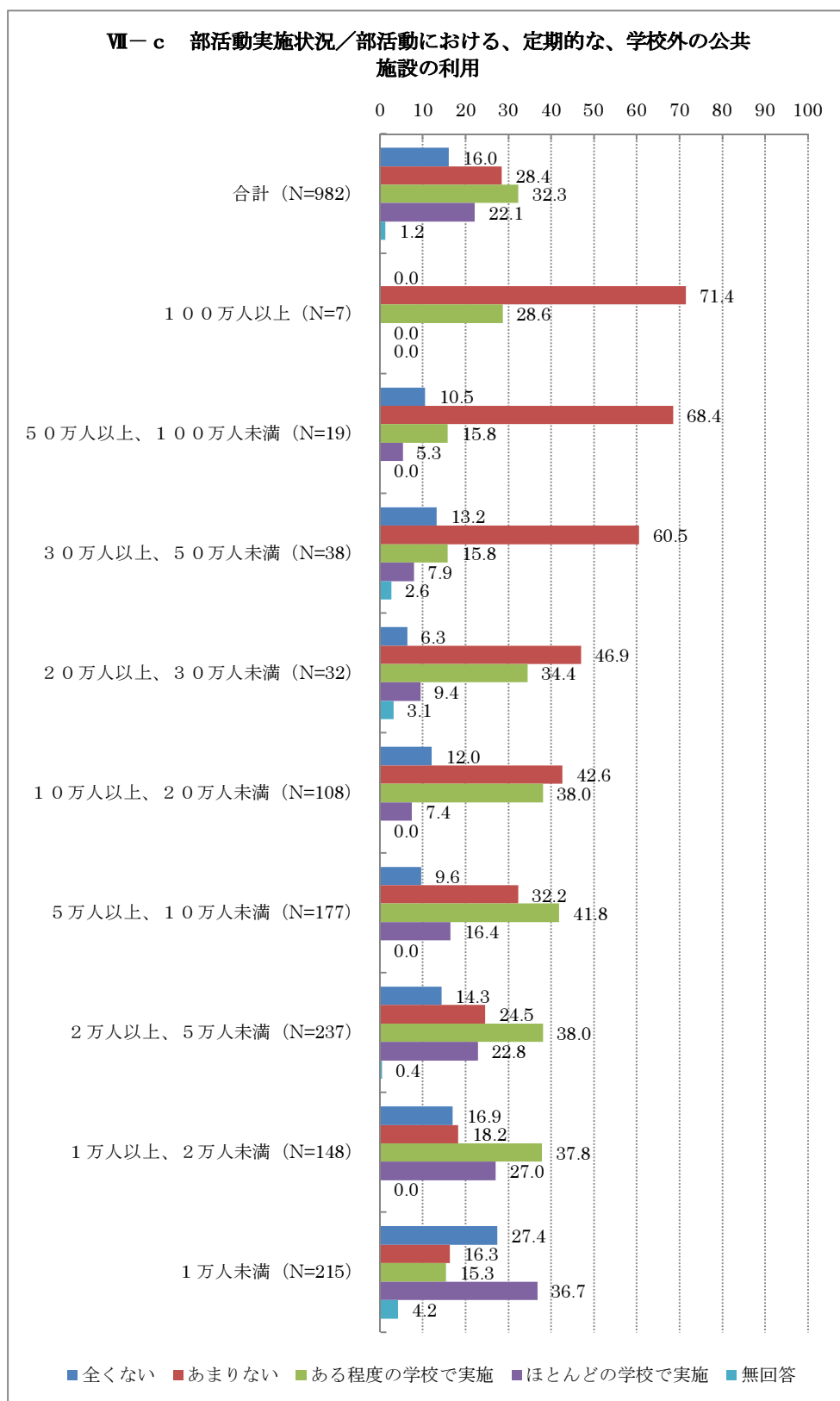
<平成6年調査>

問4 部活動について

	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施 の 施	④ ほ 学 校 と 校 で ど 実 施 の 施	不 詳・ 無 記 入
b) 部活動の指導に際して、地域の 専門家や保護者など社会人の活用	34.1	29.5	24.9	10.7	(0.8)

㊦部活動における、定期的な、学校外の公共施設の利用

<平成23年調査>



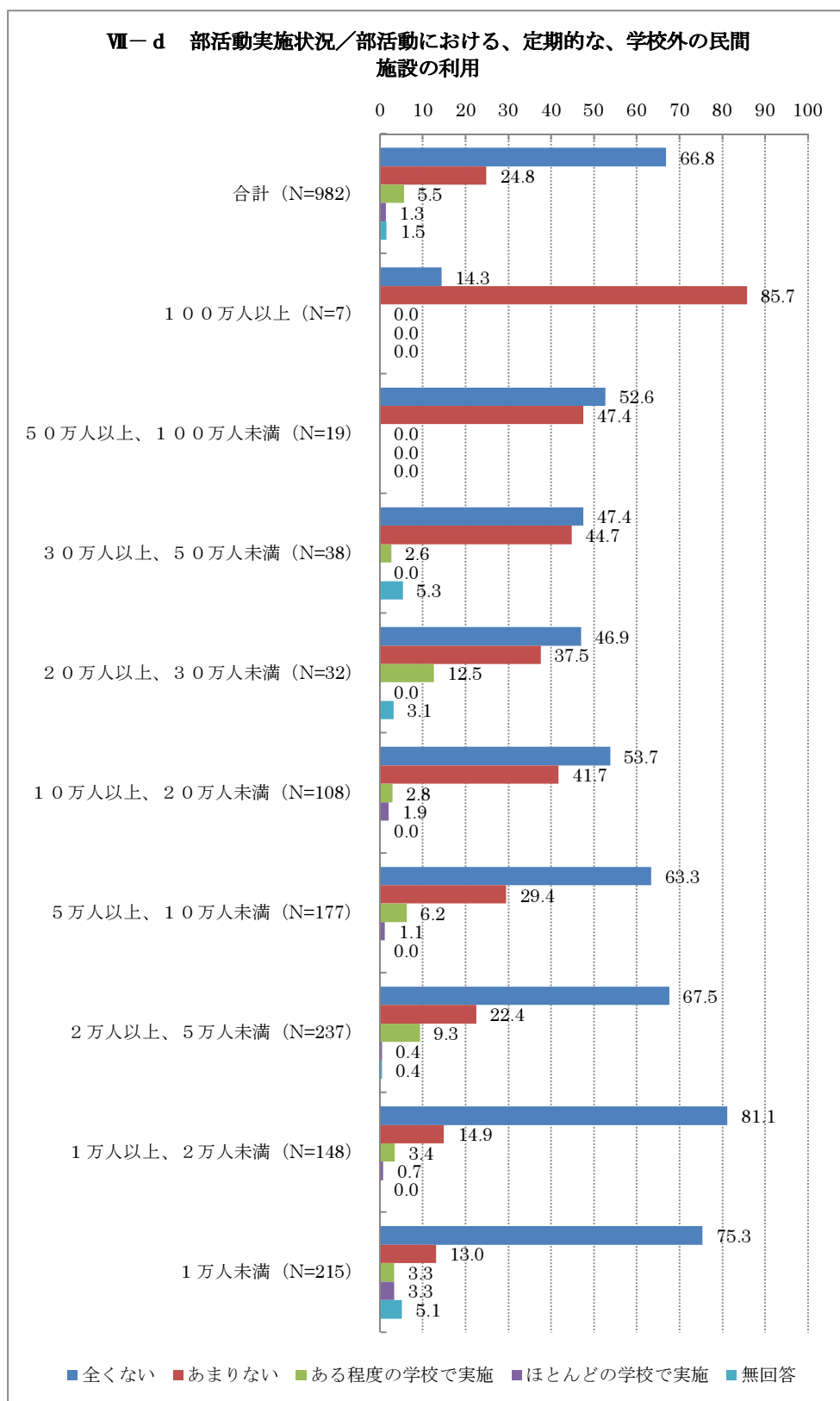
<平成6年調査>

問4 部活動について

	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ 学 校 と 校 ん で ど 実 施	不 詳 ・ 無 記 入		
d) 部活動における、定期的な、学校外の 公立施設の利用			29.3	33.1	24.4	13.0	(0.3)

㊦部活動における、定期的な、学校外の民間施設の利用

<平成 23 年調査>



<平成6年調査>

問4 部活動について

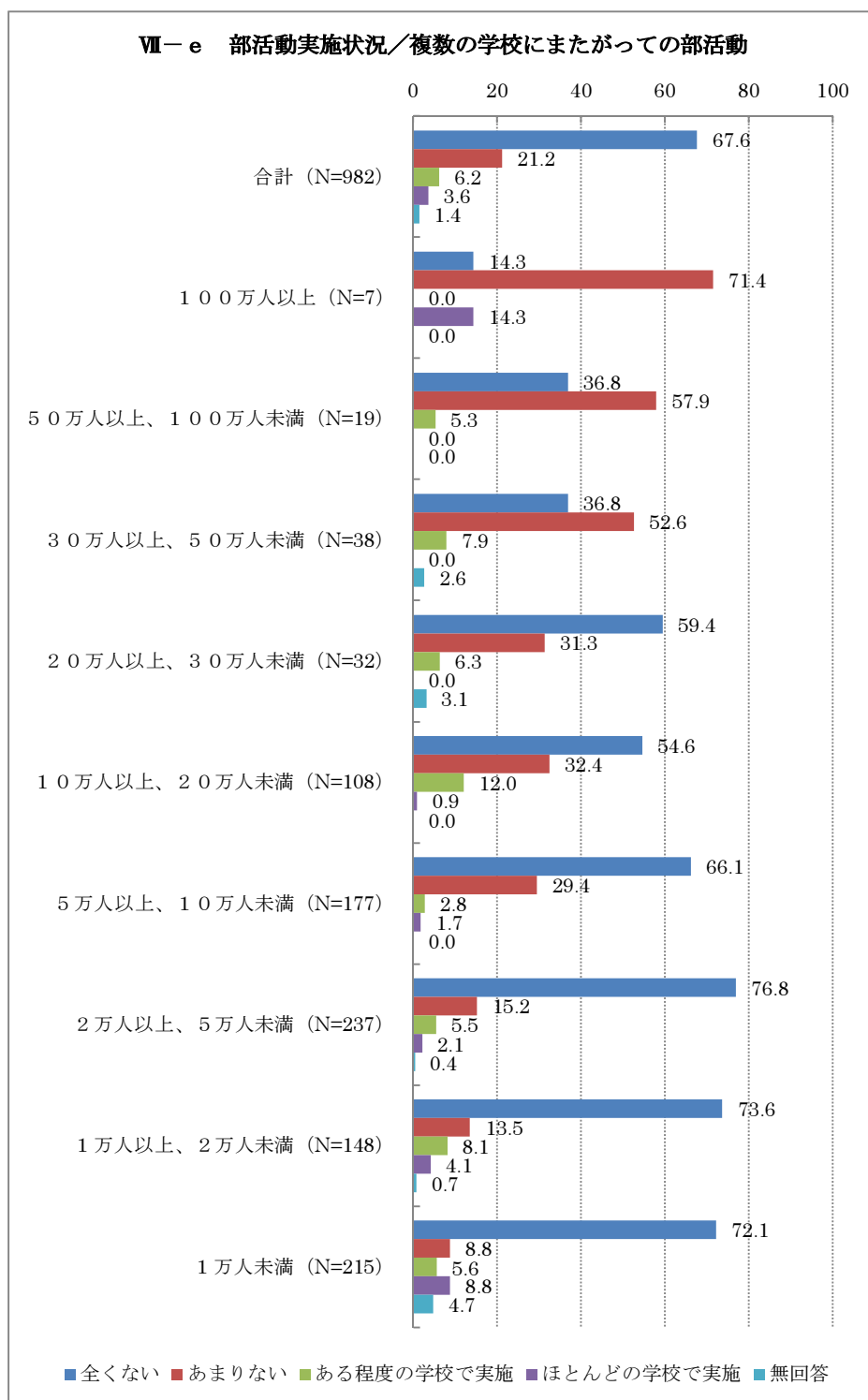
①	②	③	④	
全 く な い	あ ま り な い	あ 学 校 程 で 実 施	ほ 学 校 と 校 で 実 施	不 詳・ 無 記 入

e) 部活動における、定期的な、学校外の
民間施設の利用

81.4.....13.7..... 3.3..... 0.8 (0.8)

㊦複数の学校にまたがっての部活動

<平成23年調査>

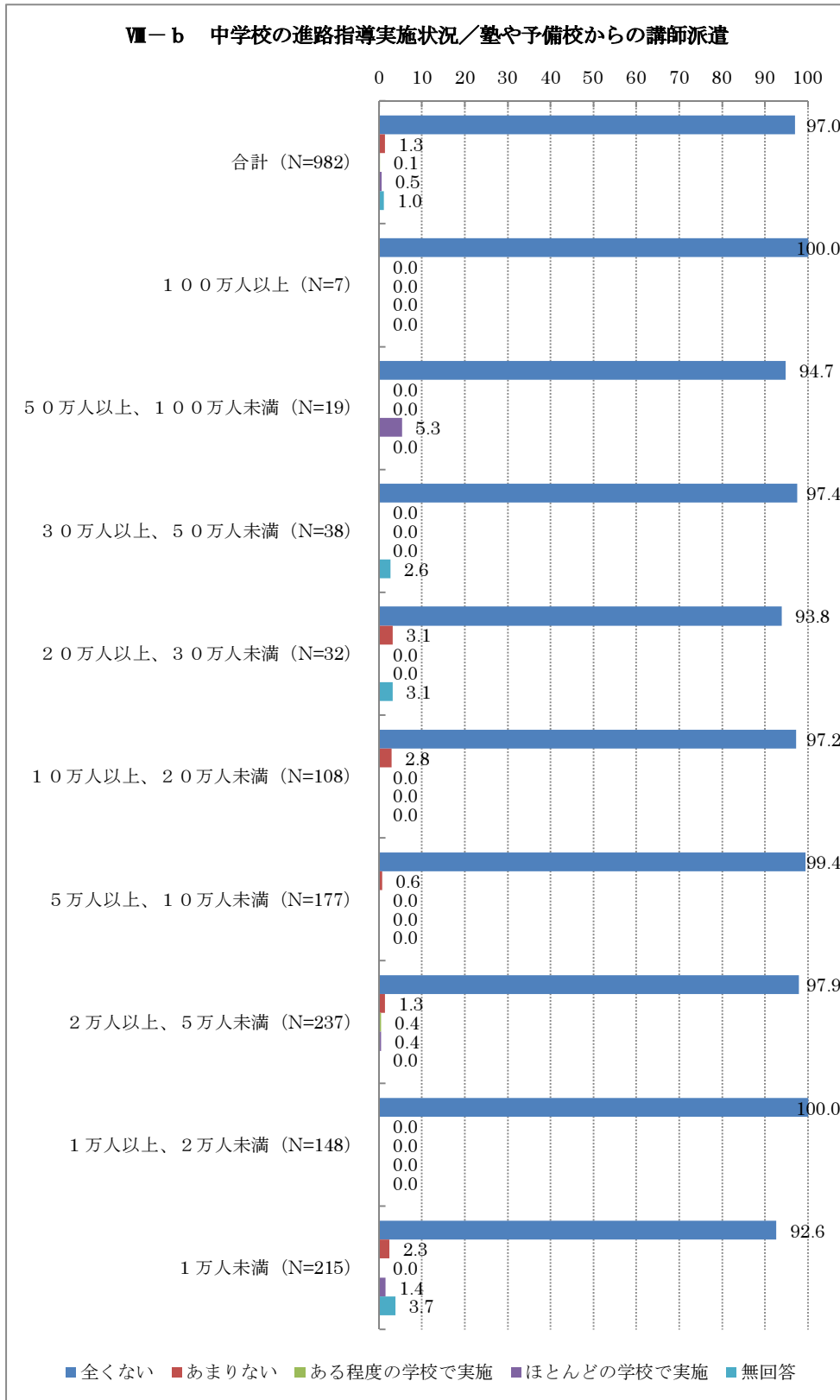


<平成6年調査>

調査項目なし。未実施。

②塾や予備校からの講師派遣

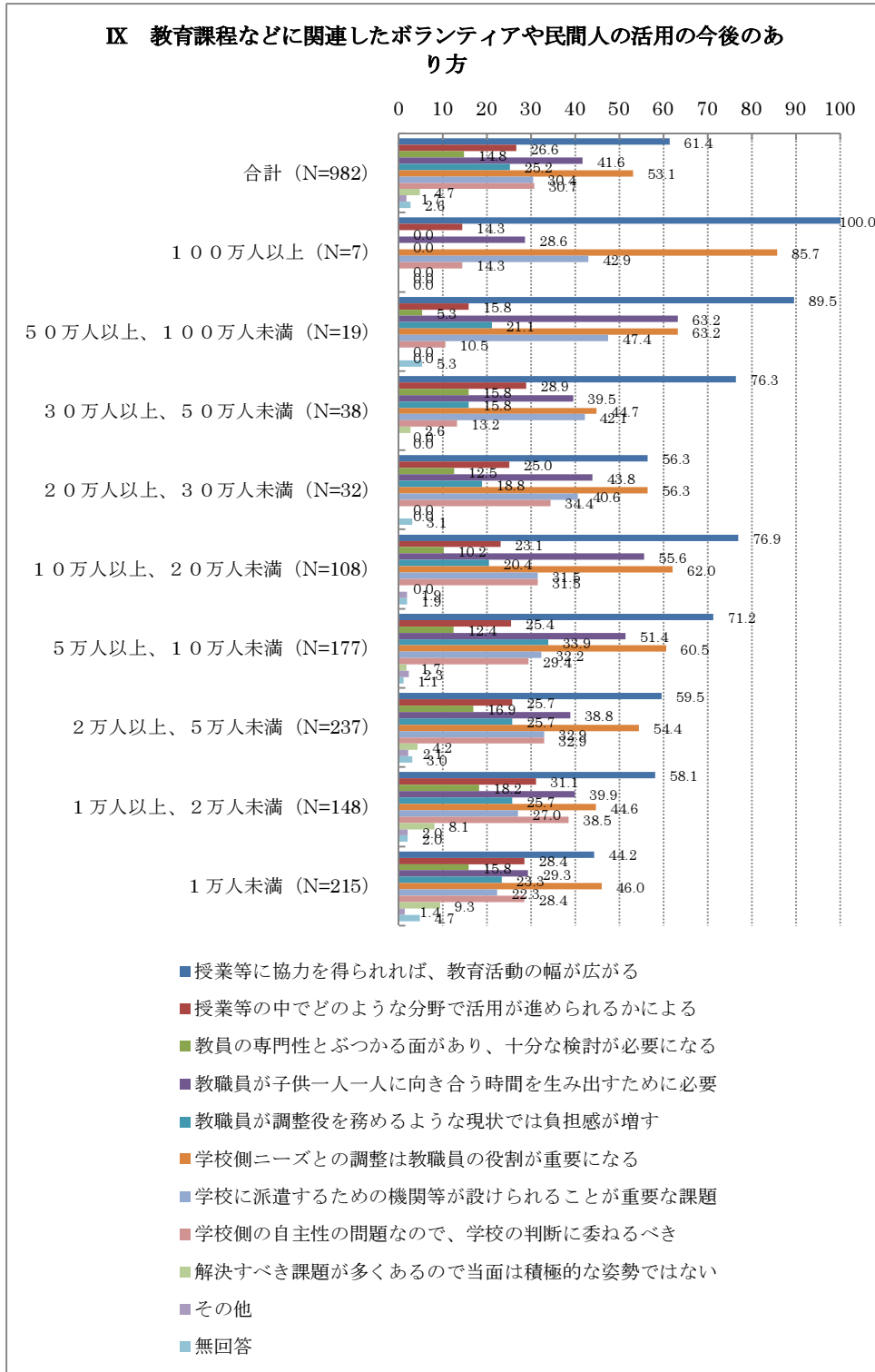
<平成23年調査>



<平成6年調査>

問6 進路指導に関連して	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ 学 校 程 度 実 施	④ 学 校 と ん ど 実 施	不 詳 ・ 無 記 入
a) 公的機関・組織が実施するテストへの参加	62.1	4.3	3.3	28.8	(1.5)
b) 塾や予備校からの講師派遣	99.0	0.0	0.0	0.3	(0.8)

㊟教育課程などに関連したボランティアや民間人の活用の今後のあり方
 <平成23年調査>



<平成6年調査>

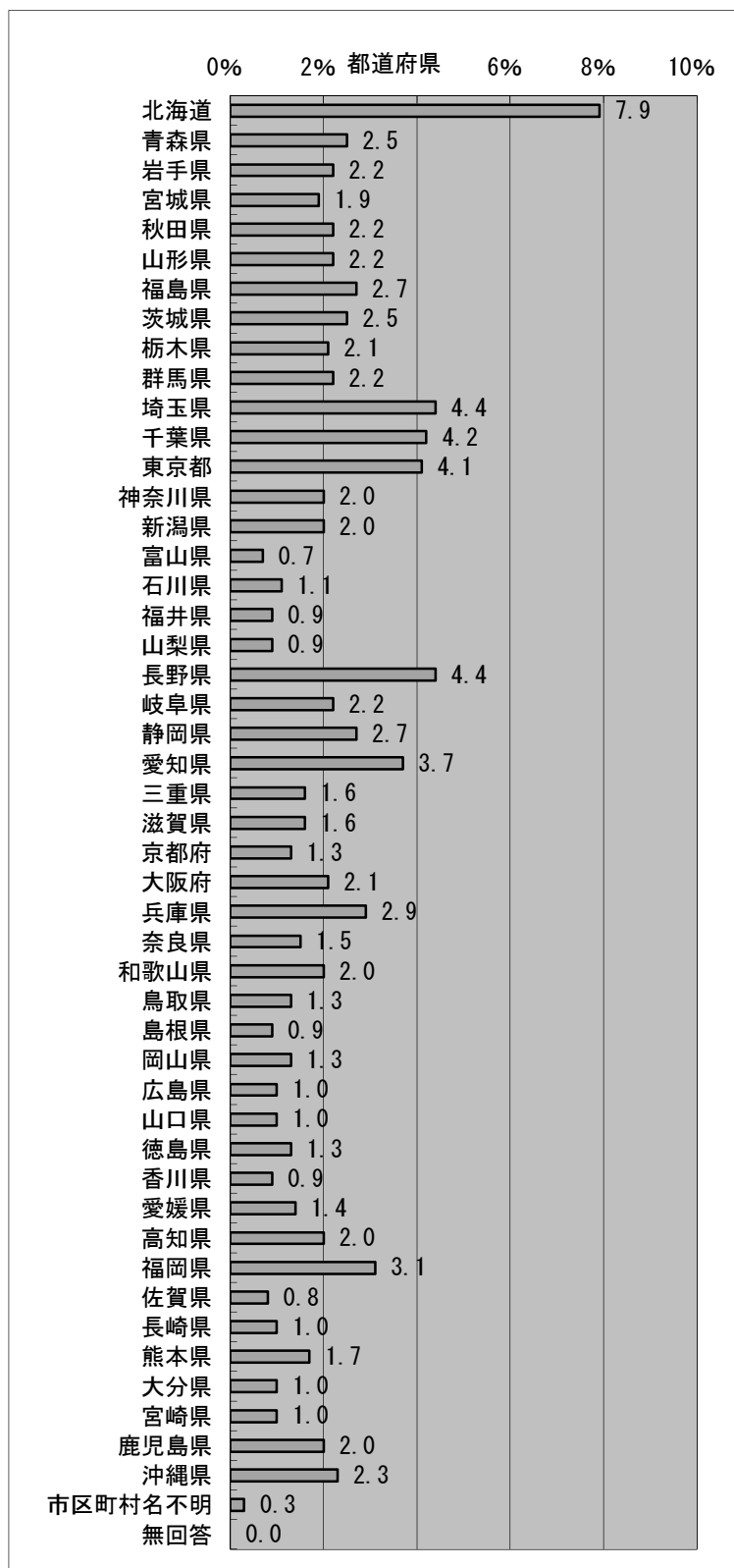
調査項目なし。未実施。

四 地域社会との連携・協力（平成6年調査結果、平成23年調査では未実施）

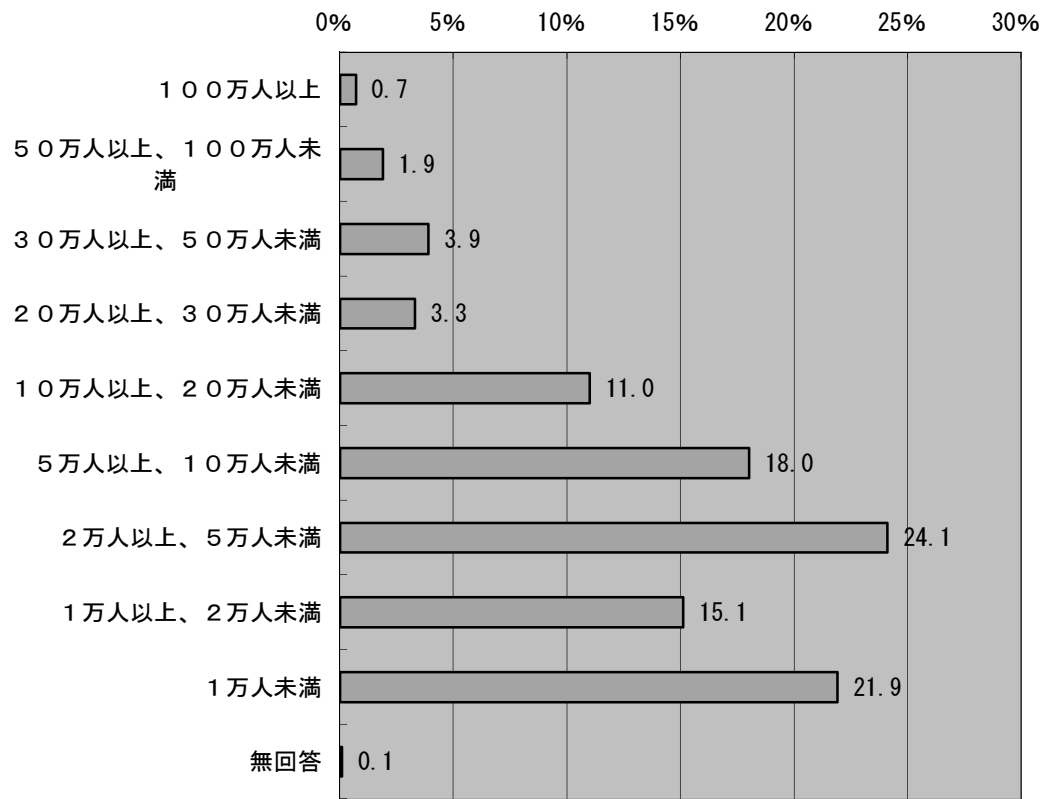
問5 中学校と地域社会の連携・協力について	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ 学 校 と 校 で 実 施	不 詳・ 無 記 入
a) 学校体育施設の地域開放	4.3	5.3	13.7	75.8	(0.8)
b) 体育施設以外の学校施設の地域開放（例え ば、図書館、調理室、会議室、講堂など）	46.6	28.0	14.3	9.9	(1.3)
c) 通常の学校施設開放の 利用受付窓口	1. 教育委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・41.0 % 2. 学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・35.4 % 3. 開放運営委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・10.2 % 4. その他（具体的に記入）・・・・・・・・・・0.8 % 多重回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・(6.9 %) 不詳・無記入・・・・・・・・・・・・・・・・・・(5.9 %)				
d) 学校開放講座	79.6	12.5	4.3	2.3	(1.3)
e) 学校主催の地域ボランティア活動	23.4	19.9	30.8	24.9	(1.0)
f) 学校と地域の住民や団体との の共同行事（体育・文化活動）	30.8	27.5	26.0	14.5	(1.3)

Ⅲ 平成23年調査の単純集計

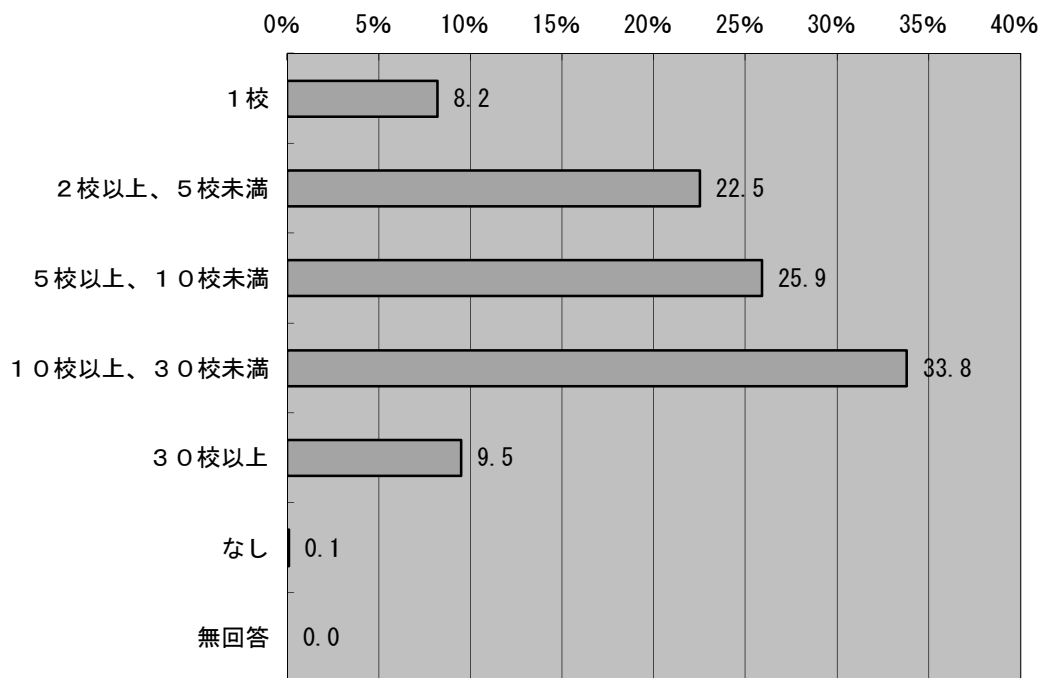
<回収票の都道府県分布>



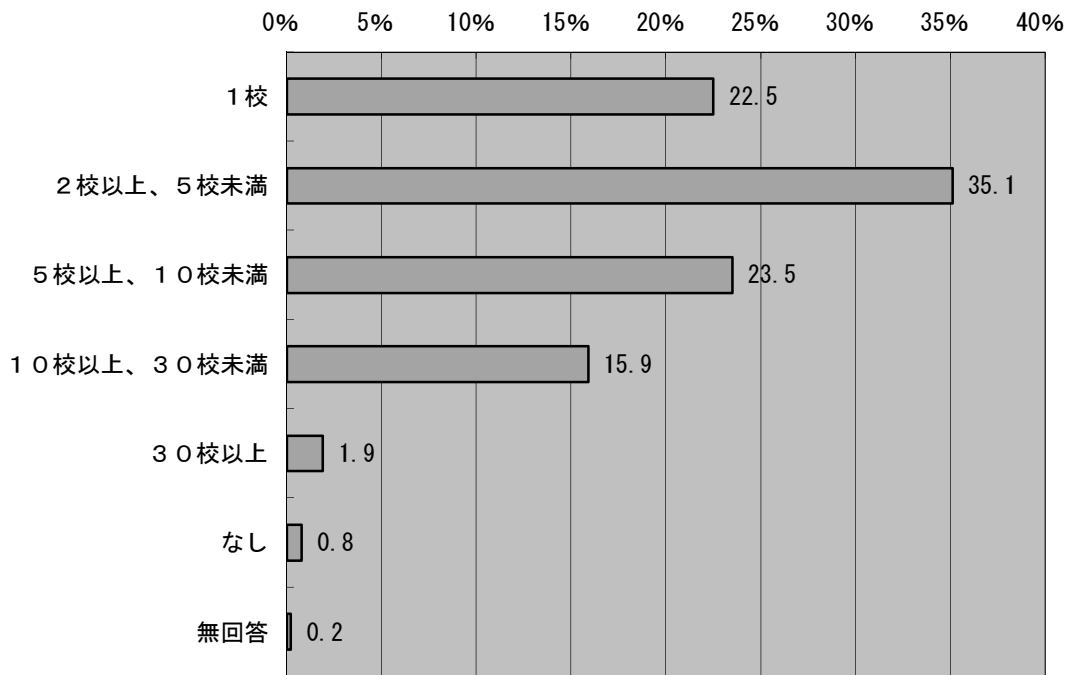
Ⅱ 人口規模



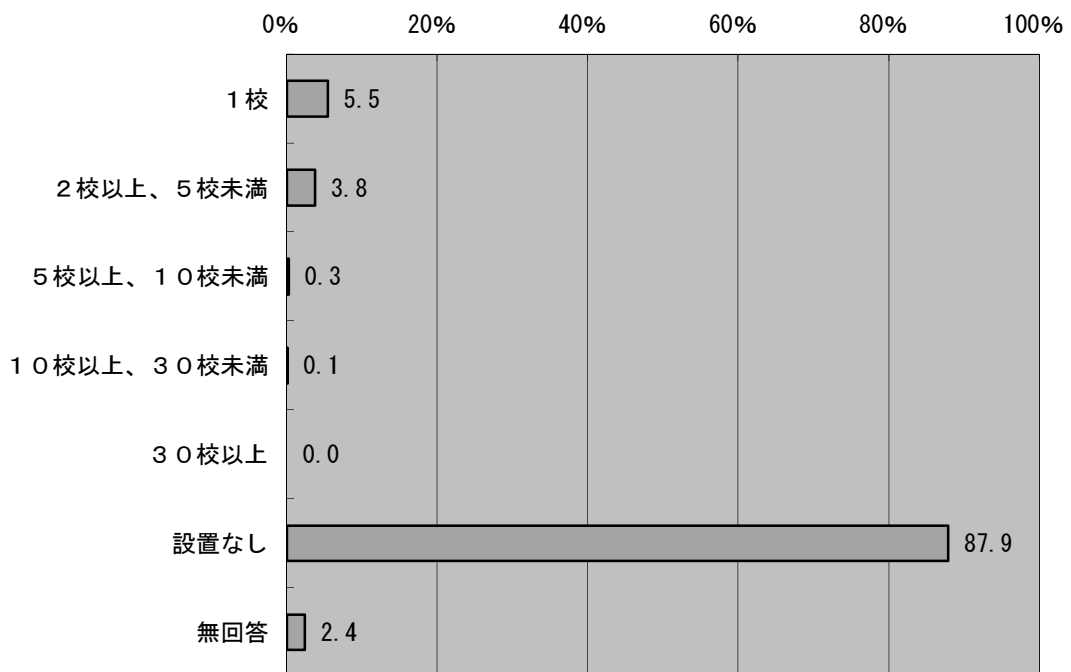
Ⅲ (1) 小学校数



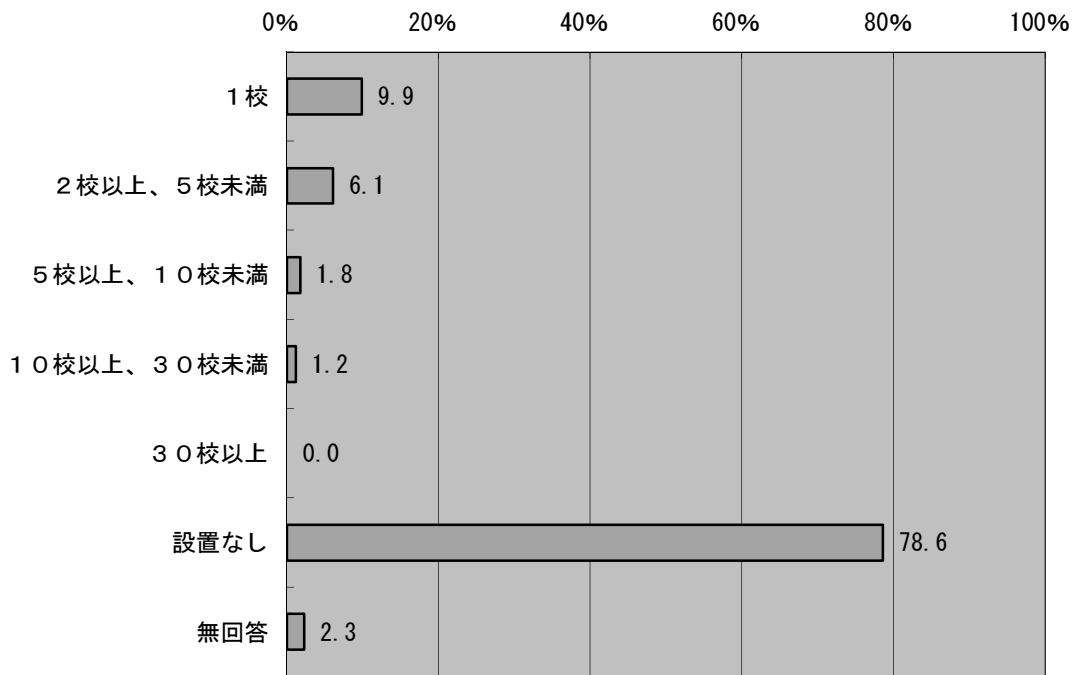
Ⅲ（２） 中学校数



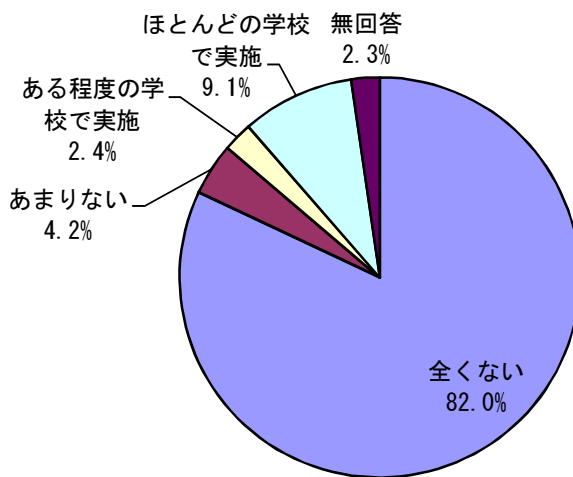
Ⅳ（１） 私立小学校数



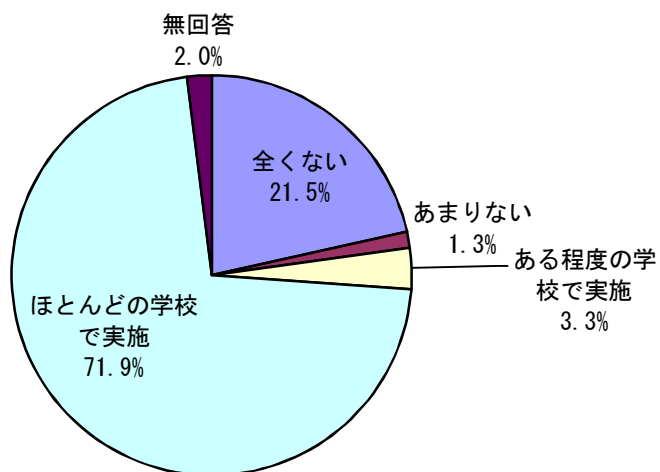
IV (2) 私立中学校数



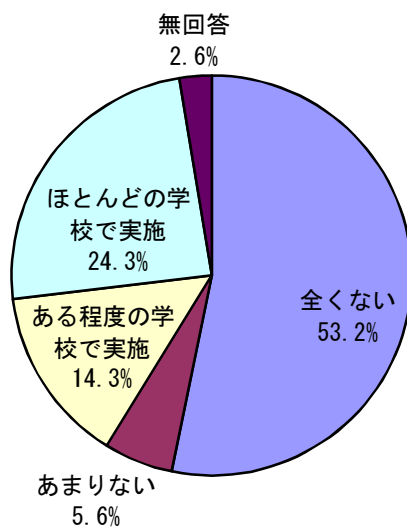
V-a 民間業者への委託状況【小学校】／教室・廊下・トイレなど校舎の掃除



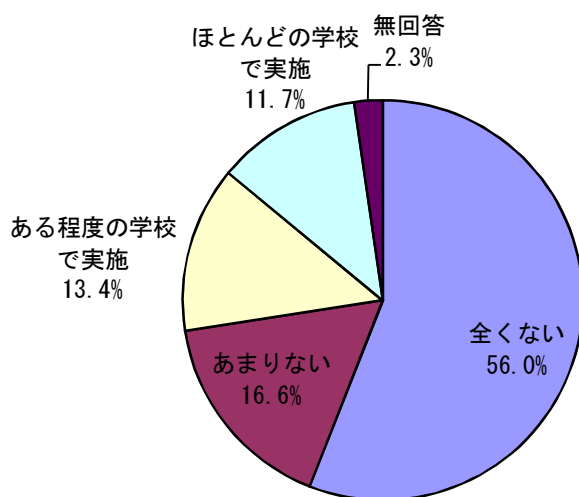
V - b 民間業者への委託状況【小学校】／宿直・警備（機械警備を含む）



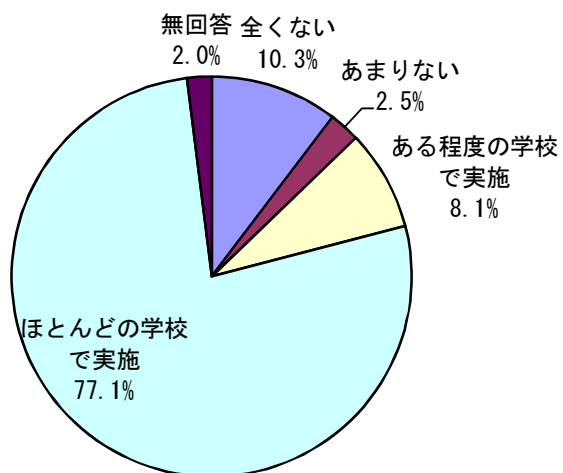
V - c 民間業者への委託状況【小学校】／学校給食（調理、配達）



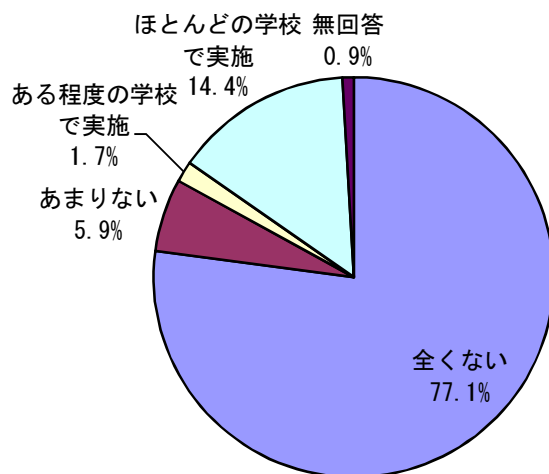
V-d 民間業者への委託状況【小学校】／学校専用の通学バスの運行



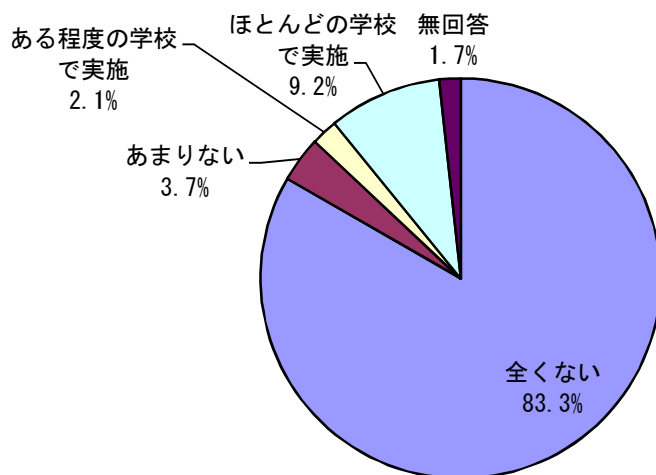
V-e 民間業者への委託状況【小学校】／複写機やコンピュータなどの教育機器のリース



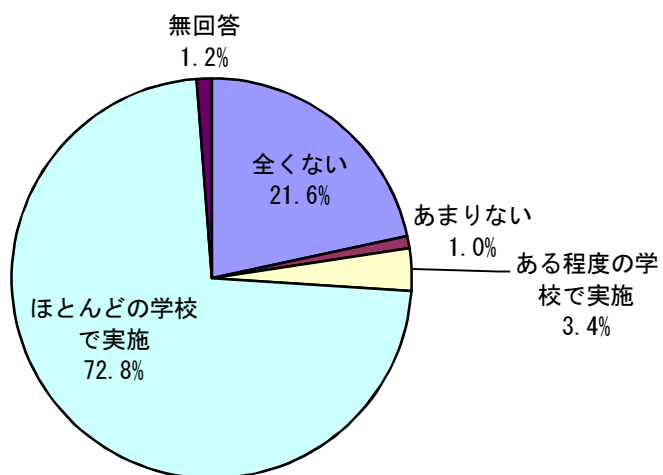
V-f 民間業者への委託状況【小学校】／事務処理や教育活動などのためのコンピュータ・ソフトの開発



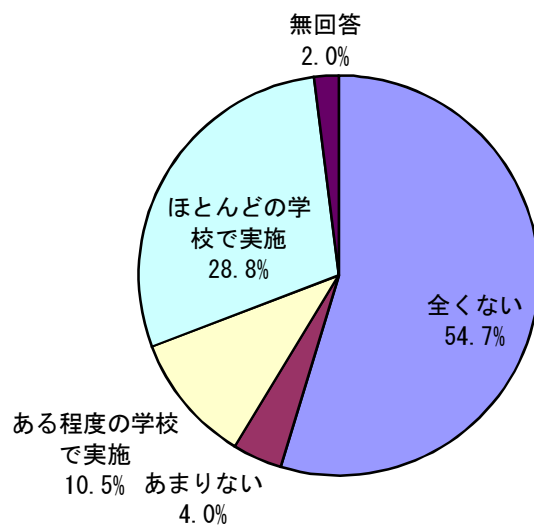
V-a 民間業者への委託状況【中学校】／教室・廊下・トイレなど校舎の掃除



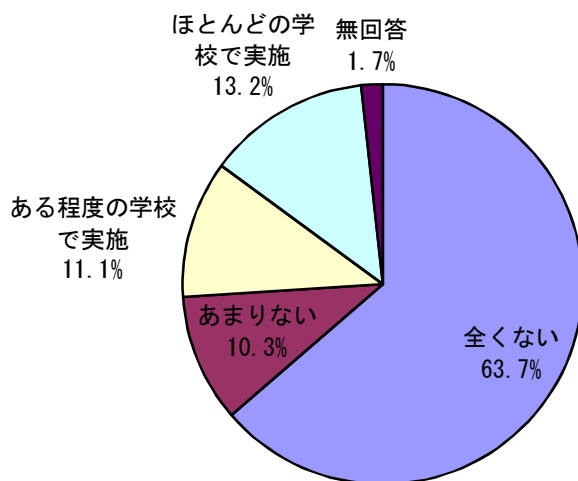
V-b 民間業者への委託状況【中学校】／宿直・警備（機械警備を含む）



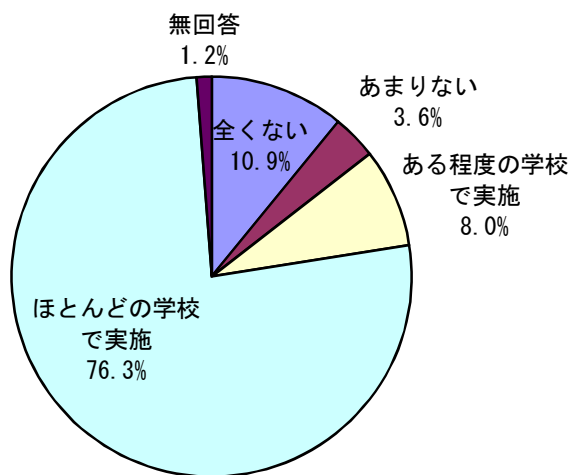
V-c 民間業者への委託状況【中学校】／学校給食（調理、配達）



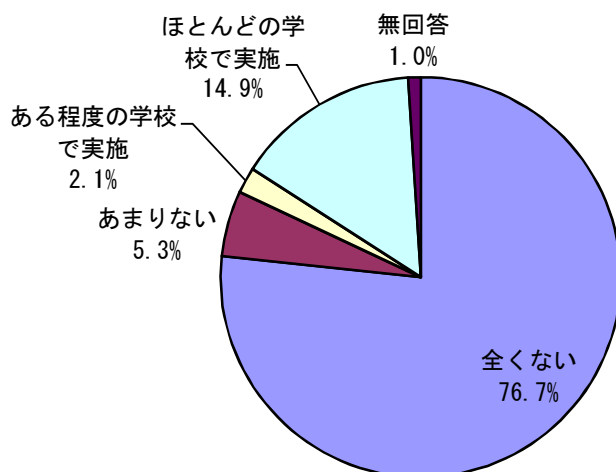
V-d 民間業者への委託状況【中学校】／学校専用の通学バスの運行



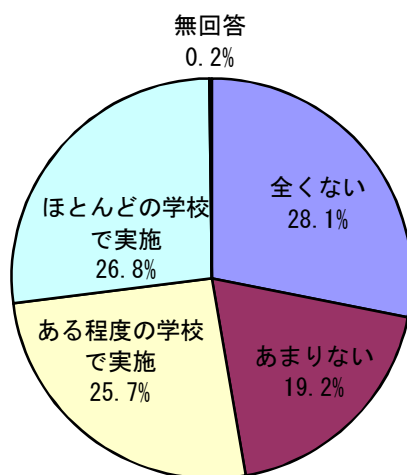
V-e 民間業者への委託状況【中学校】／複写機やコンピュータなどの教育機器のリース



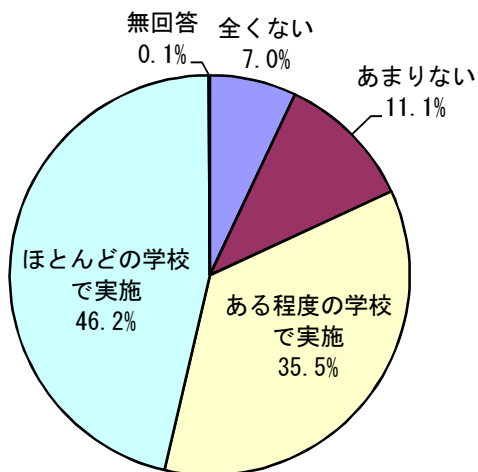
V-f 民間業者への委託状況【中学校】／事務処理や教育活動などのためのコンピュータ・ソフトの開発



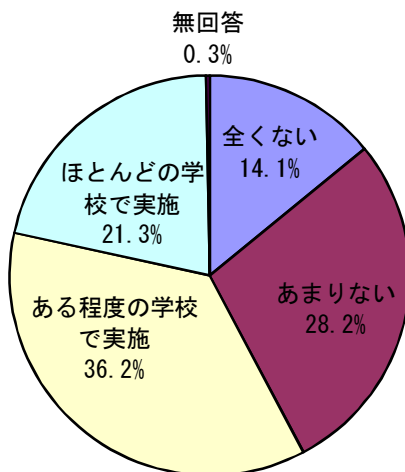
VI-a 教育課程実施状況【小学校】／通常の授業における補助者としてのボランティアや民間人の活用

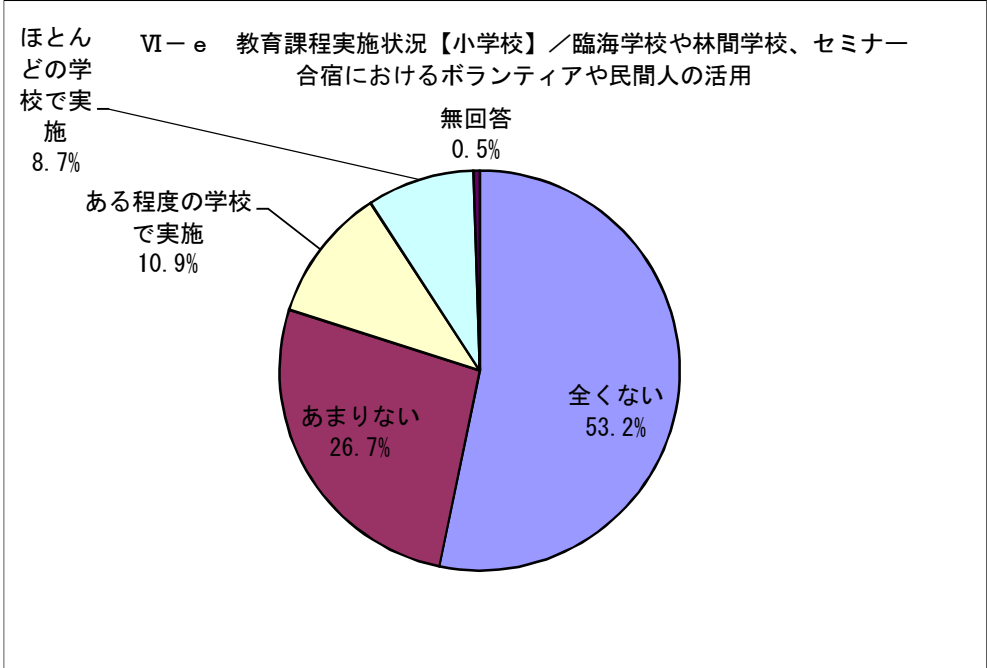
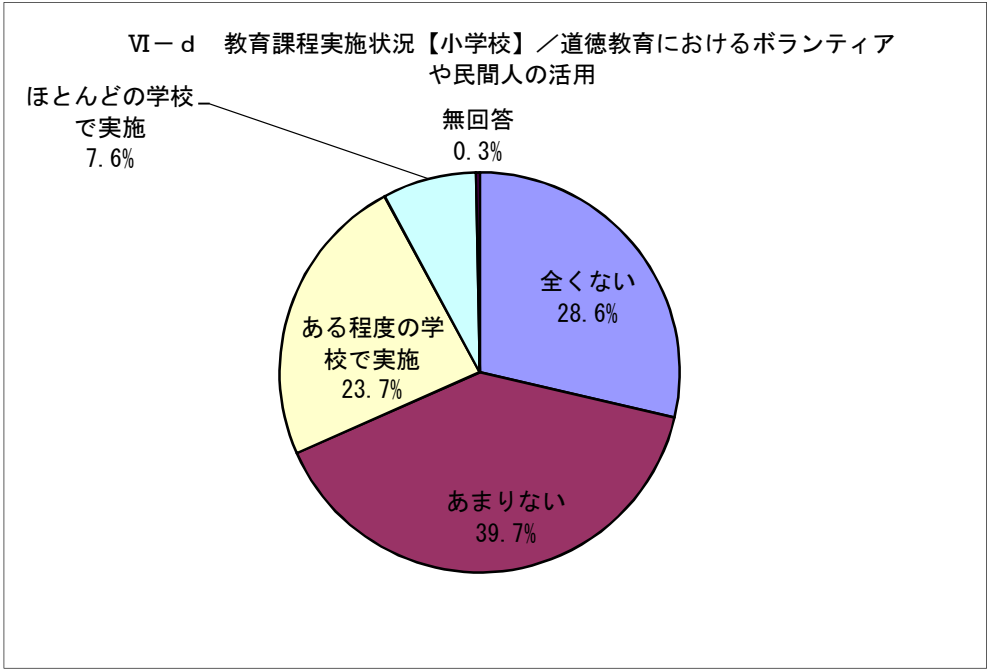


VI-b 教育課程実施状況【小学校】／総合的学習の時間におけるボランティアや民間人の活用

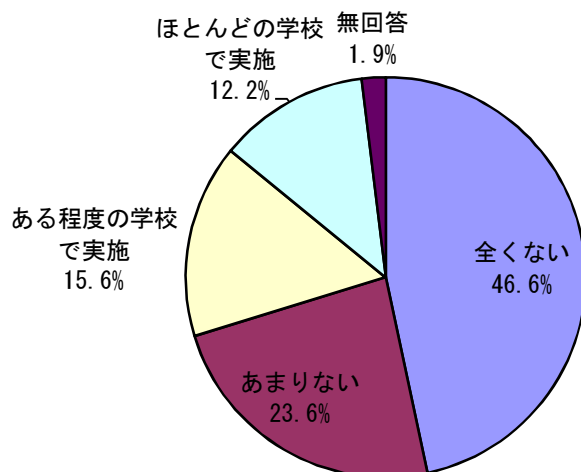


VI-c 教育課程実施状況【小学校】／特別活動におけるボランティアや民間人の活用

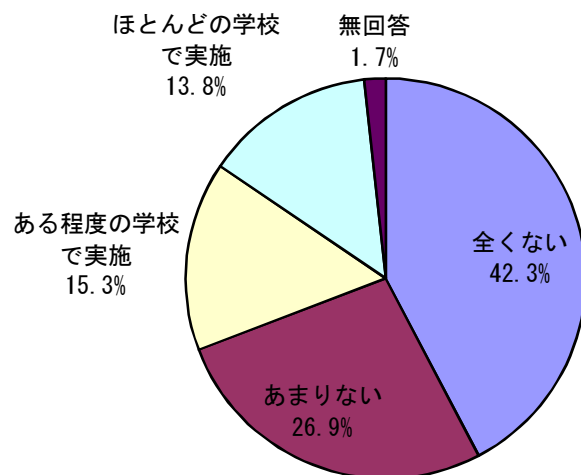


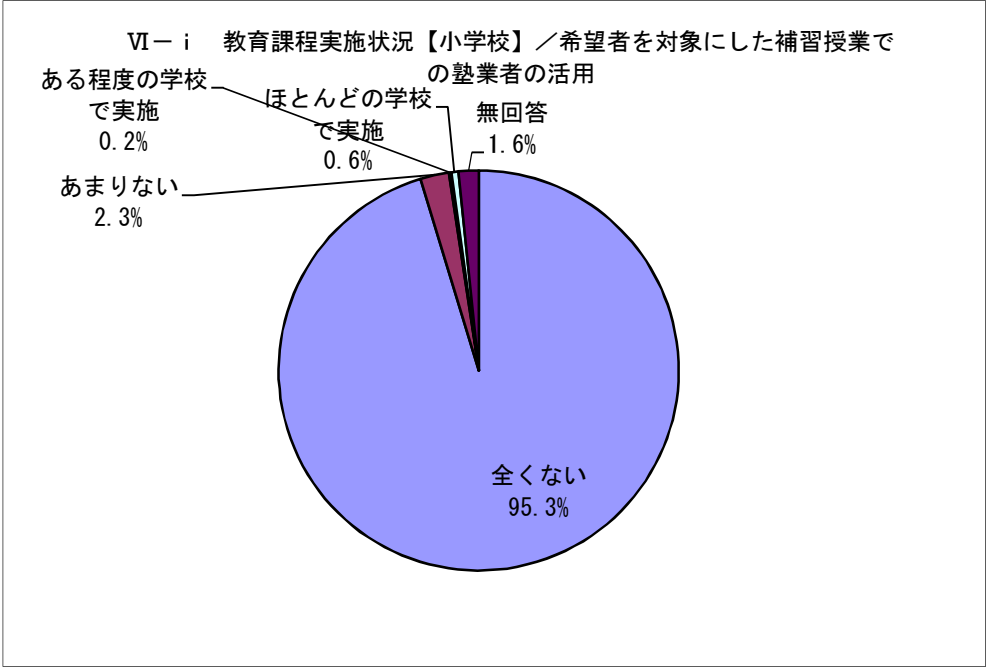
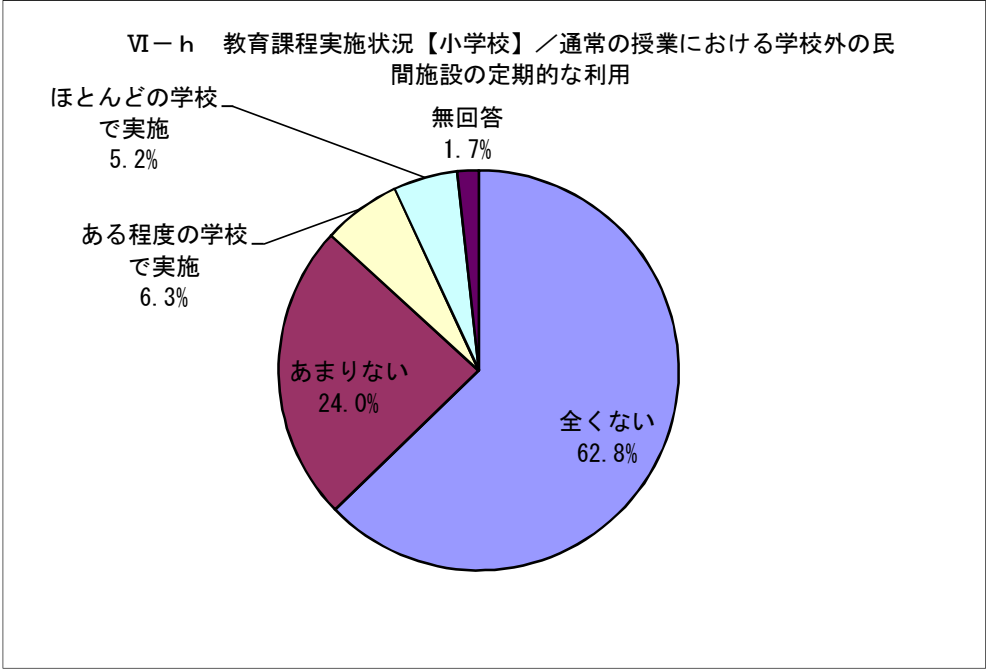


VI-f 教育課程実施状況【小学校】／プール指導におけるボランティアや民間人の活用

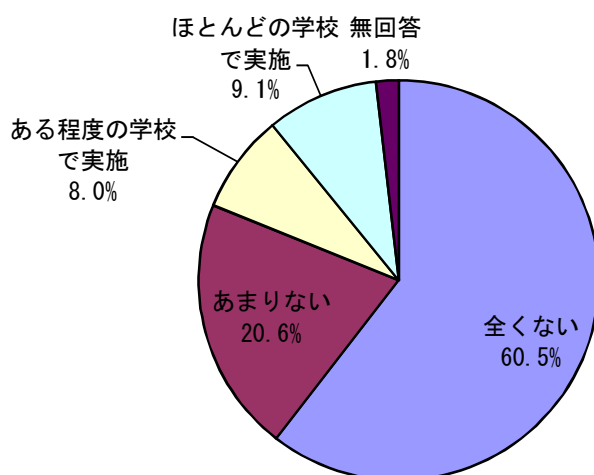


VI-g 教育課程実施状況【小学校】／通常の授業における学校外の公共施設の定期的な利用

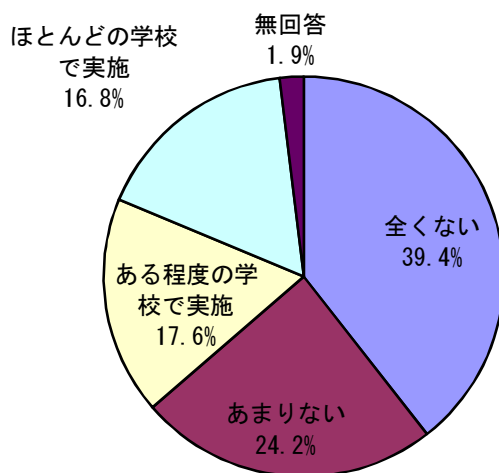




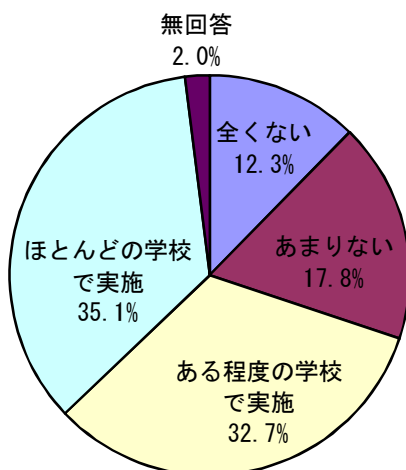
VI-j 教育課程実施状況【小学校】／希望者を対象にした補習授業での学習指導員やボランティアの活用



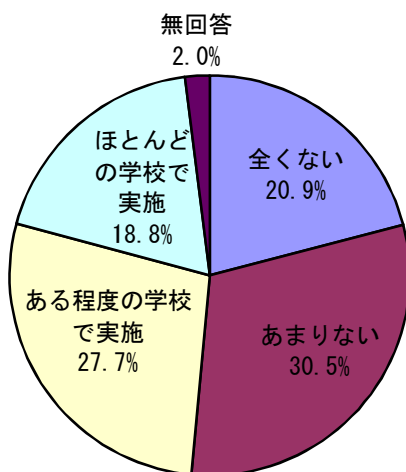
VI-a 教育課程実施状況【中学校】／通常の授業における補助者としてのボランティアや民間人の活用



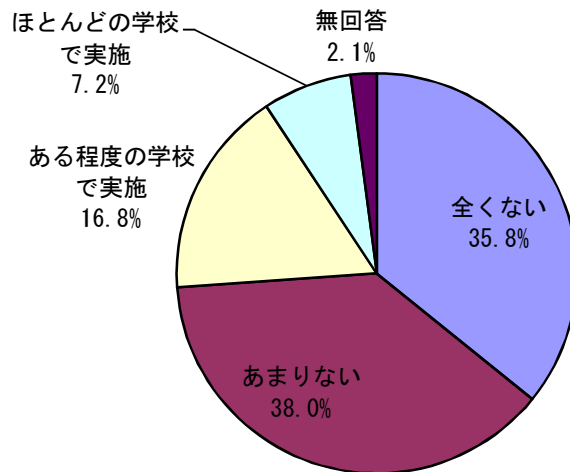
VI-b 教育課程実施状況【中学校】／総合的学習の時間におけるボランティアや民間人の活用



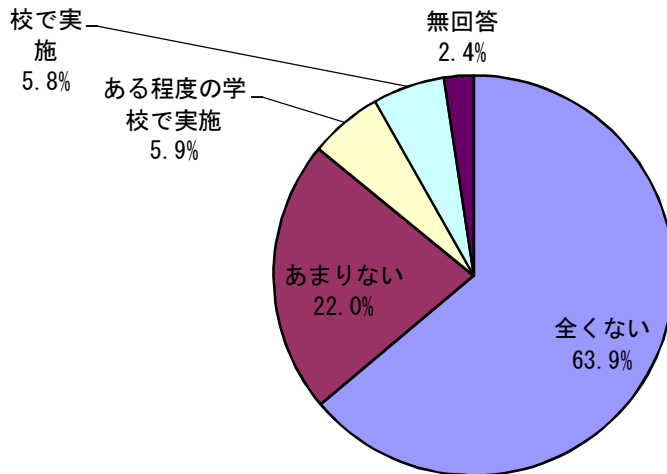
VI-c 教育課程実施状況【中学校】／特別活動におけるボランティアや民間人の活用



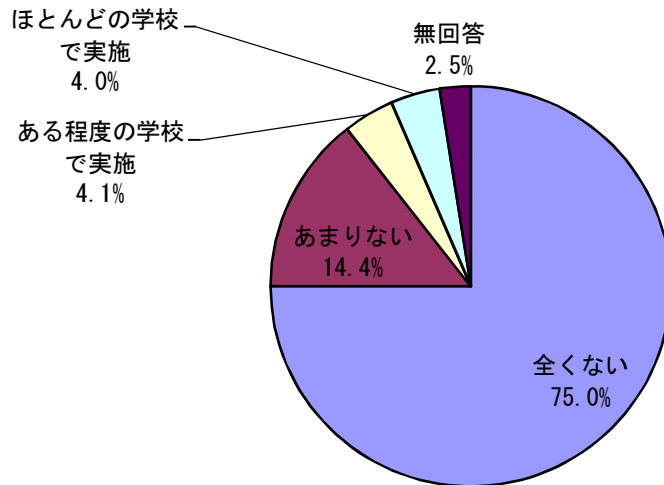
VI-d 教育課程実施状況【中学校】／道徳教育におけるボランティアや民間人の活用



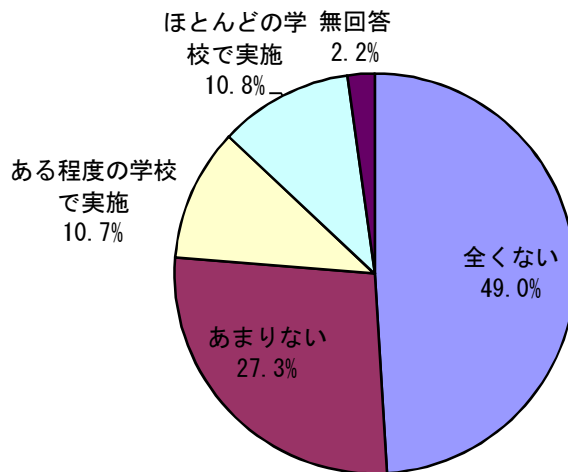
VI-e 教育課程実施状況【中学校】／臨海学校や林間学校、セミナー合宿におけるボランティアや民間人の活用



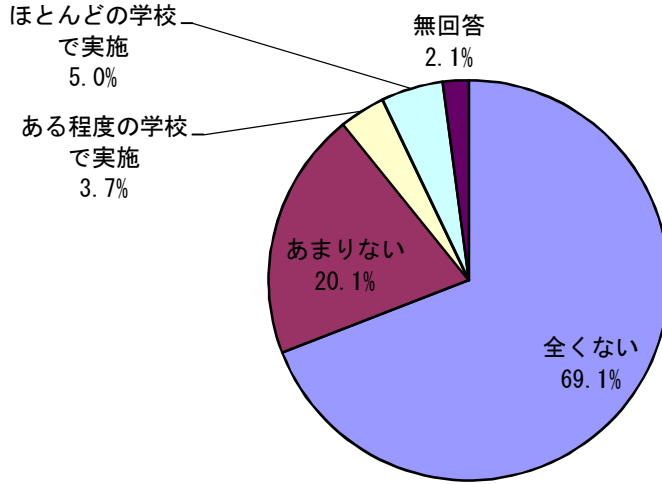
VI-f 教育課程実施状況【中学校】／プール指導におけるボランティアや民間人の活用



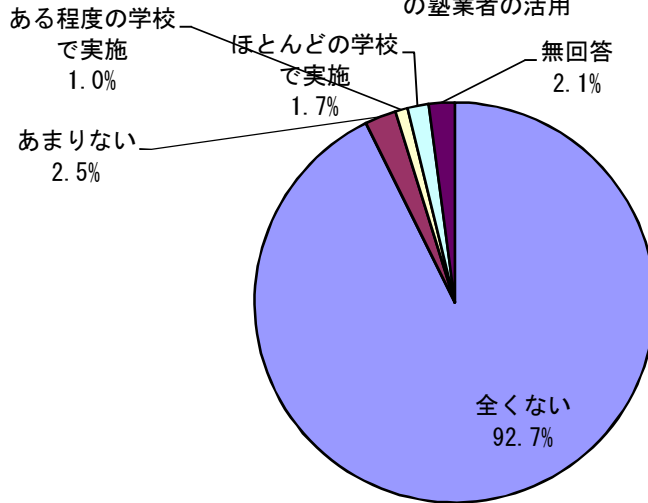
VI-g 教育課程実施状況【中学校】／通常の授業における学校外の公共施設の定期的な利用



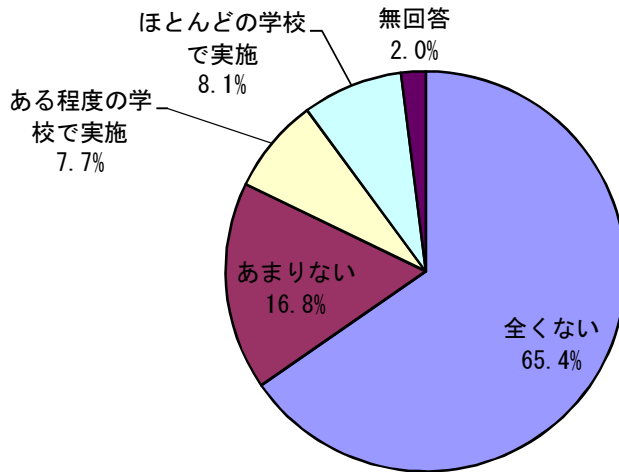
VI-h 教育課程実施状況【中学校】／通常の授業における学校外の民間施設の定期的な利用



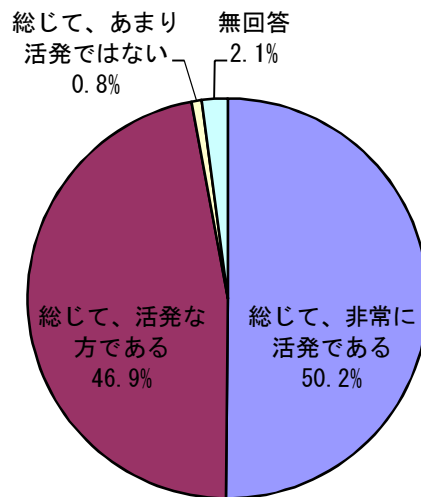
VI-i 教育課程実施状況【中学校】／希望者を対象にした補習授業での塾業者の活用



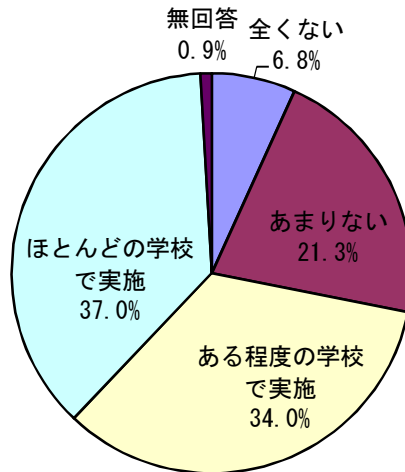
VI-j 教育課程実施状況【中学校】／希望者を対象にした補習授業での学習指導員の活用



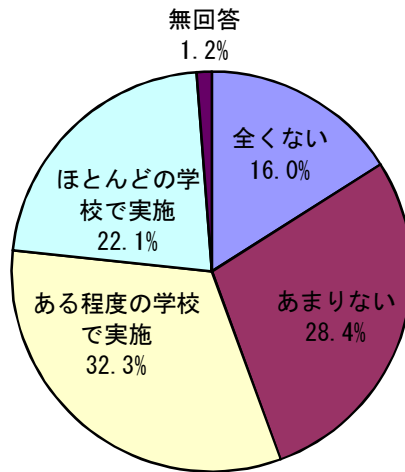
VII-a 中学校の部活動について



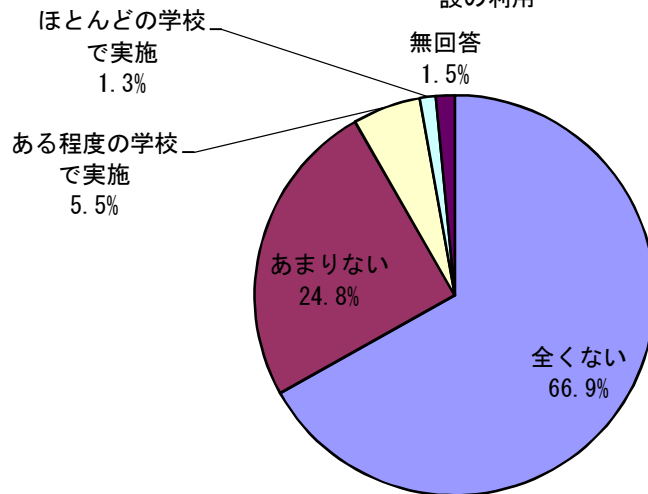
Ⅶ－b 部活動実施状況／部活動の指導に際して、地域の専門家や保護者などの活用



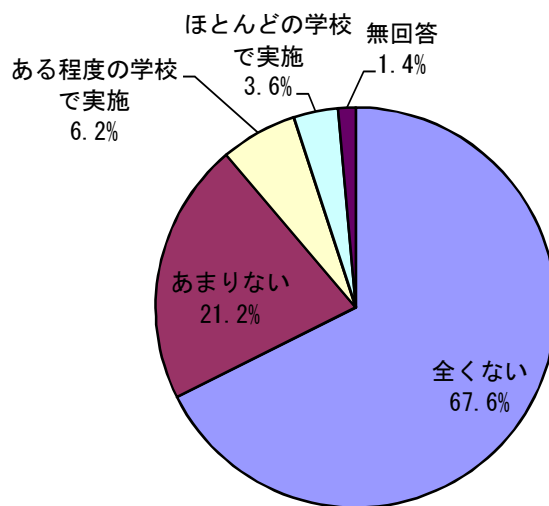
Ⅶ－c 部活動実施状況／部活動における、定期的な、学校外の公共施設の利用



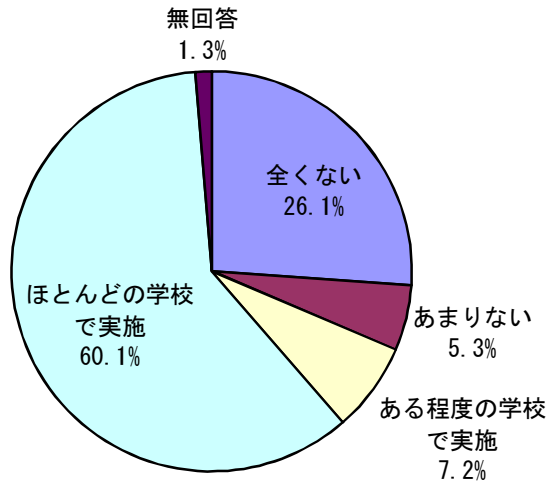
Ⅶ－d 部活動実施状況／部活動における、定期的な、学校外の民間施設の利用



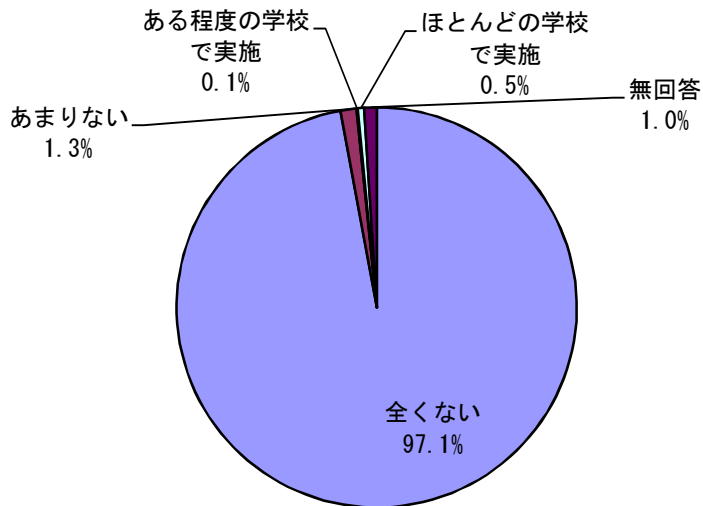
Ⅶ－e 部活動実施状況／複数の学校にまたがった部活動



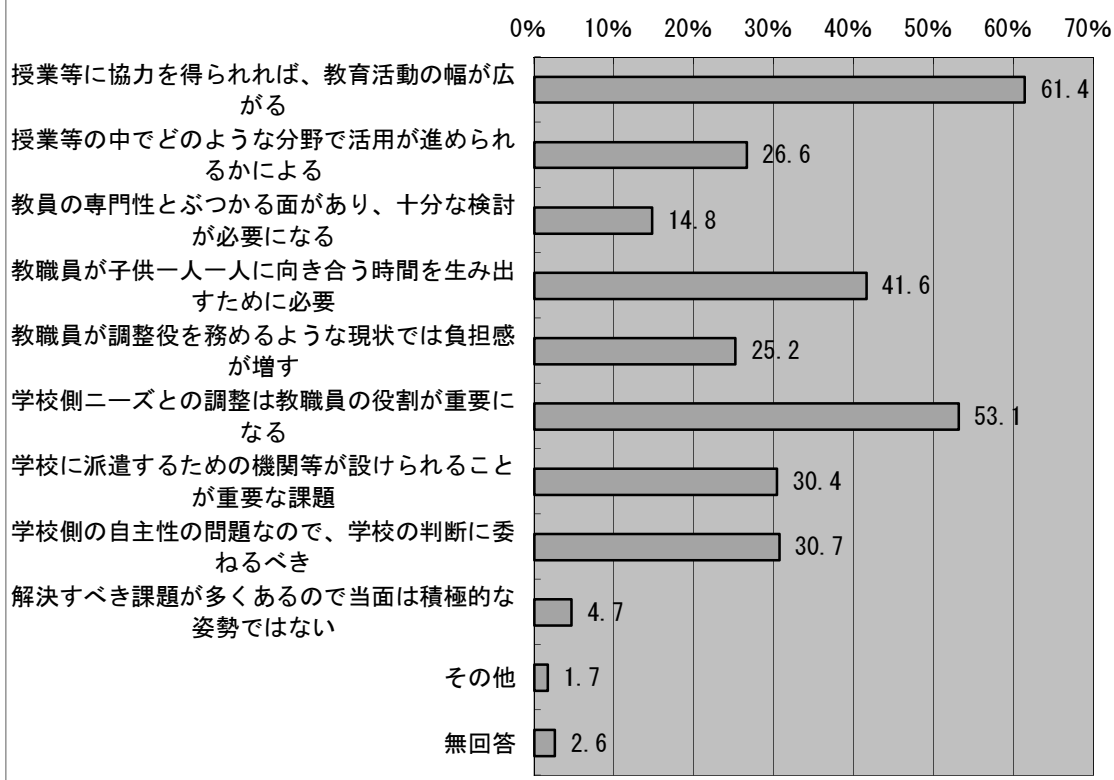
Ⅷ－a 中学校の進路指導実施状況／公的機関・組織が実施するテストへの参加



Ⅷ－b 中学校の進路指導実施状況／塾や予備校からの講師派遣



Ⅸ 教育課程などに関連したボランティアや民間人の活用の今後のあり方



(複数回答)

IV 調査票

<平成23年調査票>

ご回答についてのお願い

1. この調査は、所管の公立小学校と公立中学校についてお尋ねするものです。
2. ご回答にあたっては、選択肢の中から当てはまる番号に○、あるいは のなかに数字や文章をご記入ください。なお、各質問文の右隅の数字は集計の便宜のため設けたものですので、回答には関係ありません。
3. 多くの項目では、「全くない」から「ほとんどの学校で実施」まで、4つの選択肢を設けていますが、それぞれの該当校数の割合は次のように対応するものとします。

「全くない」・・・・・・・・・・該当校がない場合

「あまりない」・・・・・・・・・・該当校が全校数の2割に達しない場合

「ある程度の学校で実施」・・・同じく2割から8割程度の場合

「ほとんどの学校で実施」・・・該当校が8割を超える場合

I まず始めに、貴教育委員会名等と記入者名をご記入ください。

記入者の氏名を書いていただくのは、当方からご連絡する必要が生じた場合に備えるためです。

_____ 県 _____ 市区町村教育委員会
電話番号 _____ 内線 _____
ご記入者名 (_____) 課 (あるいは部、係)

II 貴市区町村の人口規模は以下のいずれに該当しますか。平成23年5月1日現在でお答えください。

- | | |
|------------------|---|
| ① 100万人以上 | 1 |
| ② 50万人以上、100万人未満 | 2 |
| ③ 30万人以上、50万人未満 | 3 |
| ④ 20万人以上、30万人未満 | 4 |
| ⑤ 10万人以上、20万人未満 | 5 |
| ⑥ 5万人以上、10万人未満 | 6 |
| ⑦ 2万人以上、5万人未満 | 7 |
| ⑧ 1万人以上、2万人未満 | 8 |
| ⑨ 1万人未満 | 9 |

Ⅲ 小中学校数（分校は1校として数える。また、小中一貫校は小学校1校と数える。ただし、小中併設校は、小学校1校、中学校1校と数える。）は、以下のいずれですか。

（1）小学校数

①1校	10
②2校以上、5校未満	11
③5校以上、10校未満	12
④10校以上、30校未満	13
⑤30校以上	14
⑥なし（隣の自治体に教育委託、または、学校組合立学校は設けられているが、本自治体内には学校設置はなし。）	15

（2）中学校数

①1校	16
②2校以上、5校未満	17
③5校以上、10校未満	18
④10校以上、30校未満	19
⑤30校以上	20
⑥なし（隣の自治体に教育委託、または、学校組合立学校は設けられているが、本自治体内には学校設置なし。）	21

Ⅳ 貴自治体のなかに設置されている私立小中学校数（分校は1校として数える。ただし、キャンパスの一部が配置されていても、日常の授業を継続的に実施していない場合には、カウントしない。また、小中一貫校は小学校1校と数える。ただし、小中併設校は、小学校1校、中学校1校と数える。）は、以下のいずれですか。

（1）小学校数

①1校	22
②2校以上、5校未満	23
③5校以上、10校未満	24
④10校以上、30校未満	25
⑤30校以上	26
⑥設置なし	27

（2）中学校数

①1校	28
-----	----

②2 校以上、5 校未満	29
③5 校以上、10 校未満	30
④10 校以上、30 校未満	31
⑤30 校以上	32
⑥設置なし	33

V 民間業者（PTA や同窓会は含まない）への委託の状況についてお尋ねします。

次のことを民間業者に委託している小学校は、どれくらいありますか。

（以下の①～④は、次の内容を意味する。①全くない、②あまりない、③ある程度の学校で実施、④ほとんどの学校で実施<これらの意味内容は、冒頭の凡例参照。以下同じ。

>)

	①	②	③	④	
a) 教室・廊下・トイレなど校舎の掃除	1	2	3	4	34
b) 宿直・警備（機械警備を含む）	1	2	3	4	35
c) 学校給食（調理、配達）	1	2	3	4	36
d) 学校専用の通学バスの運行	1	2	3	4	37
e) 複写機やコンピュータなどの教育 機器のリース	1	2	3	4	38
f) 事務処理や教育活動などのための コンピュータ・ソフトの開発	1	2	3	4	39

次のことを民間業者に委託している中学校は、どれくらいありますか。

（以下の①～④は、次の内容を意味する。①全くない、②あまりない、③ある程度の学校で実施、④ほとんどの学校で実施）

	①	②	③	④	
a) 教室・廊下・トイレなど校舎の掃除	1	2	3	4	40
b) 宿直・警備（機械警備を含む）	1	2	3	4	41
c) 学校給食（調理、配達）	1	2	3	4	42
d) 学校専用の通学バスの運行	1	2	3	4	43
e) 複写機やコンピュータなどの教育 機器のリース	1	2	3	4	44
f) 事務処理や教育活動などのための コンピュータ・ソフトの開発	1	2	3	4	45

VI 教育課程などに関連してお尋ねします。

次のことを実施している小学校は、どのくらいありますか。

(以下の①～④は、次の内容を意味する。①全くない、②あまりない、③ある程度の学校で実施、④ほとんどの学校で実施)

	①	②	③	④	
a) 通常の授業における補助者としてのボランティア（保護者を含む。以下同じ。）や民間人の活用（教科を問わない。）	1	2	3	4	46
b) 総合的学習の時間におけるボランティアや民間人の活用	1	2	3	4	47
c) 特別活動におけるボランティアや民間人の活用	1	2	3	4	48
d) 道徳教育におけるボランティアや民間人の活用	1	2	3	4	49
e) 臨海学校や林間学校、セミナー（ハウス）合宿におけるボランティアや民間人の活用	1	2	3	4	50
f) プール指導におけるボランティアや民間人の活用	1	2	3	4	51
g) 通常の授業における学校外の公共施設の定期的な利用	1	2	3	4	52
h) 通常の授業における学校外の民間施設の定期的な利用	1	2	3	4	53
i) 希望者を対象にした補習授業での塾業者の活用	1	2	3	4	54
j) 希望者を対象にした補習授業での学習指導員やボランティアの活用	1	2	3	4	55

次のことを実施している中学校は、どのくらいありますか。

(以下の①～④は、次の内容を意味する。①全くない、②あまりない、③ある程度の学校で実施、④ほとんどの学校で実施)

	①	②	③	④	
a) 通常の授業における補助者としてのボランティアや民間人の活用（教科を	1	2	3	4	56

問わない。)		
b) 総合的学習の時間におけるボランティアや民間人の活用	1 2 3 4	57
c) 特別活動におけるボランティアや民間人の活用	1 2 3 4	58
d) 道徳教育におけるボランティアや民間人の活用	1 2 3 4	59
e) 臨海学校や林間学校、セミナー(ハウス)合宿におけるボランティアや民間人の活用	1 2 3 4	60
f) プール指導におけるボランティアや民間人の活用	1 2 3 4	61
g) 通常の授業における学校外の公共施設の定期的な利用	1 2 3 4	62
h) 通常の授業における学校外の民間施設の定期的な利用	1 2 3 4	63
i) 希望者を対象にした補習授業での塾業者の活用	1 2 3 4	64
j) 希望者を対象にした補習授業での学習指導員の活用	1 2 3 4	65

VII 中学校の部活動についてお尋ねします。

a) 活動の状況は、全般的に見て次のいずれに該当しますか。

- | | |
|-----------------|----|
| ①総じて、非常に活発である。 | 66 |
| ②総じて、活発な方である。 | 67 |
| ③総じて、あまり活発ではない。 | 68 |

次のことを実施している中学校は、どれくらいありますか。

(以下の①～④は、次の内容を意味する。①全くない、②あまりない、③ある程度の学校で実施、④ほとんどの学校で実施)

	①	②	③	④	
b) 部活動の指導に際して、地域の専門家や保護者などの活用	1 2 3 4	69			
c) 部活動における、定期的な、学校外の公共施設の利用	1 2 3 4	70			

- d) 部活動における、定期的な、学校外の民間施設の利用 1 2 3 4 71
- e) 複数の学校にまたがった部活動 1 2 3 4 72

VIII 中学校の進路指導に関連してお尋ねします

次のことを実施している中学校はどれくらいありますか。

(以下の①～④は、次の内容を意味する。①全くない、②あまりない、③ある程度の学校で実施、④ほとんどの学校で実施)

- | | ① | ② | ③ | ④ | |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|---|----|
| a) 公的機関・組織が実施するテストへの参加 | 1 | 2 | 3 | 4 | 73 |
| b) 塾や予備校からの講師派遣 | 1 | 2 | 3 | 4 | 74 |

IX 教育課程などに関連したボランティアや民間人の活用の今後のあり方についてお尋ねします。以下に掲げる意見の中で、比較的意見が近いと思われるものの記号を○で囲んでください（複数選択可）。

- a) 教職員が携わっている授業などにボランティアや民間人などの協力を得られれば、教育活動の幅を広げることができ、メリットが大きい。 75
- b) ボランティアや民間人活用の成否は、授業のなかか、部活動においてか等どのような分野で活用が進められるかによる。 76
- c) 授業でのボランティアや民間人の活用は、教員の専門性とぶつかる面があり、教員の本務とはなにかについて十分な検討が必要になる。 77
- d) 学校が担当すべき役割や業務が増加する傾向にあり、教職員が子ども一人一人に向き合う時間を生み出すためにも、ボランティアや民間人の活用は促進すべきだと考えている。 78
- e) ボランティアや民間人活用の成否はコーディネーター次第であり、教職員がコーディネーターを務めるような現状ではかえって負担感が増す。 79
- f) ボランティアや民間人活用の成否は学校側のニーズに適合する支援であるかどうかにかかるので、外部支援と学校側からのニーズとを調整するには教職員の役割が重要になる。 80
- g) ボランティアや民間人活用の成否はどのような人材が活用できるかにかかるので、ボランティアや民間人を学校に派遣するためのプラットフォームや機関、団体などが設けられることが重要な課題になる。 81
- h) ボランティアや民間人を活用するかどうかという問題は、基本的には学校側の自主性の

問題なので、本自治体としてはそれぞれの学校の判断に委ねるべきと考えている。 82

i) ボランティアや民間人の活用を推奨するには解決すべき課題が多くあるので、本自治体としては当面この課題については積極的な姿勢にはない。 83

j) その他（具体的にお書き下さい。 84

)

X 貴自治体の設置している小中学校と学校外の機関や団体との特色ある連携・協力の事例についてお尋ねします。

これまでお尋ねしたことの他に、貴教育委員会あるいは所管の学校が、学校教育活動と直接関わる領域において、学校外の機関や団体と特色ある連携・協力を行っていましたら、その概要（連携・協力の窓口、相手の名称、具体的内容）について以下にお書き下さい。

85

<平成6年調査票>

調査票

学校と学校外教育セクターの連携・協力に関する調査

平成6年11月

国立教育研究所
次長 市川昭午

ご記入についてのお願い

この調査は、わが国における中学校と学校外の教育セクター（民間の教育機関や施設など）の連携・協力の実態を把握するために、市区町村教育委員会に対して行うものです。調査結果は統計的に処理し、個々の教育委員会名を公表することはありませんので、どうかありのままをご記入ください。

1. この調査は、所管の公立中学校についてお尋ねするものです。
2. ご回答にあたっては、選択肢の中から当てはまる番号に○、あるいは□の中に数字や文章をご記入ください。
3. 多くの項目では、「全くない」から「ほとんどの学校で実施」まで、4つの選択肢を設けていますが、それぞれの該当校数の割合は次のように対応するものとします。
「全くない」…………… 該当校がない場合
「あまりない」…………… 該当校が全校数の2割に達しない場合
「ある程度の学校で実施」… 同じく2割から8割程度の場合
「ほとんどの学校で実施」… 該当校が8割を超える場合
4. ご回答が終わりましたら、同封いたしました返信用封筒に入れ、ご投函ください。
ご返送期限は、11月30日です。
5. お問い合わせ・返送先
〒153 東京都目黒区下目黒6-5-22
国立教育研究所教育政策研究部 担当： 屋敷、結城
電話 03-5721-5032（屋敷）、5034（結城）
Fax 03-5721-5172（教育政策研究部）

それでは質問に入ります。お忙しいところ誠に恐縮ですが、よろしくご協力ください。

まず始めに、貴教育委員会名等と記入者名をご記入ください。記入者の氏名を書いたいただくのは、当方からご連絡の必要が生じた場合に備えるものです。

市/区/町/村 教育委員会

1. 2. 3. 4. 5

電話番号 () [内線]

ご記入者名 () 課

問1 貴教育委員会が設置されている地方公共団体および公共団体内の学校に関する基本統計（平成6年度現在）についてお尋ねします。□に数字でご記入ください。

a) 人口（住民基本台帳による数値）・・・・・・・・・・ □ : □ : □ 千人 6, 7, 8, 9

b) 公立中学校数（分校も1校として数えて下さい）・・・・ □ : □ 校 10, 11, 12

c) 私立中学校数（同上）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ □ : □ 校 13, 14, 15

問2 民間業者（PTAや同窓会は含まない）への委託の状況についてお尋ねします。

次のことを民間業者に委託している中学校は、どのくらいありますか。

	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ と と ん ど 実 施	
a) 教室・廊下・トイレなど校舎の清掃	1	2	3	4	16
b) 宿直・警備（機械警備を含む）	1	2	3	4	17
c) 学校給食（調理、配達）	1	2	3	4	18
d) 食堂・カフェテリアなどの経営	1	2	3	4	19
e) 売店	1	2	3	4	20
f) 学校専用の通学バスの運行	1	2	3	4	21
g) 複写機やコンピュータなどの 教育機器のリース	1	2	3	4	22
h) 事務処理や教育活動のための コンピュータ・ソフトの開発	1	2	3	4	23
i) 特色ある業者委託					

上記のほか、学校事務など直接には教育活動にかかわらない領域において、貴教育委員会あるいは所管の学校が民間業者へ委託して実施している事例がありましたら、その概要を

以下にご記入ください。また、それに関する資料がありましたら、お送りください。

問3 教育課程などに関連してお尋ねします。

次のことを実施している中学校は、どのくらいありますか。

	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ 学 校 と 校 で ん ど 実 施	
a) 社会人の登用による特別非常勤講師の配置	1	2	3	4	25
b) 通常の授業における補助者としてのボラン ティアや民間人の活用（教科を問わない。 臨時の活用は除く）	1	2	3	4	26
c) 道徳教育におけるボランティアや民間人の活用	1	2	3	4	27
d) 臨海学校や林間学校、セミナー（ハウス）合宿 におけるボランティアや民間人の活用	1	2	3	4	28
e) プール指導におけるボランティアや民間人の活用	1	2	3	4	29
f) 通常の授業における学校外の公立施設の 定期的な利用	1	2	3	4	30
g) 通常の授業における学校外の民間施設の 定期的な利用	1	2	3	4	31
h) 補習授業	1	2	3	4	32

問4 部活動についてお尋ねします。

a) 活動状況は、全般的に見て次のいずれに該当しますか。

1. 総じて、非常に活発である。
2. 総じて、活発な方である。
3. 総じて、余り活発ではない。

33

次のことを実施している中学校は、どのくらいありますか。

	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 の 施	④ ほ と 校 ん で ど 実 の 施	
b) 部活動の指導に際して、地域の 専門家や保護者など社会人の活用	1	2	3	4	34
c) 複数の学校にまたがった部活動	1	2	3	4	35
d) 部活動における、定期的な、学校外の 公立施設の利用	1	2	3	4	36
e) 部活動における、定期的な、学校外の 民間施設の利用	1	2	3	4	37

問5 中学校と地域社会の連携・協力についてお尋ねします。

次のことを実施している中学校は、どのくらいありますか。

	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 の 施	④ ほ と 校 ん で ど 実 の 施	
a) 学校体育施設の地域開放	1	2	3	4	38
b) 体育施設以外の学校施設の地域開放（例え ば、図書館、調理室、会議室、講堂など）	1	2	3	4	39
c) 学校施設開放の利用受付窓口は、通常次のいずれですか。 1. 教育委員会 2. 学校 3. 開放運営委員会 4. その他（具体的にご記入ください）					40

次のことを実施している中学校は、どのくらいありますか。

	① 全く ない	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ 学 校 と ん ど 実 施	
d) 学校開放講座	1	2	3	4	4.1
e) 学校主催の地域ボランティア活動	1	2	3	4	4.2
f) 学校と地域の住民や団体との の共同行事（体育・文化活動）	1	2	3	4	4.3

問6 進路指導に関連してお尋ねします。

次のことを実施している中学校は、どのくらいありますか。

	① 全 く な い	② あ ま り な い	③ あ 学 校 程 度 実 施	④ ほ 学 校 と ん ど 実 施	
a) 公的機関・組織が実施するテストへの参加	1	2	3	4	4.4
b) 塾や予備校からの講師派遣	1	2	3	4	4.5

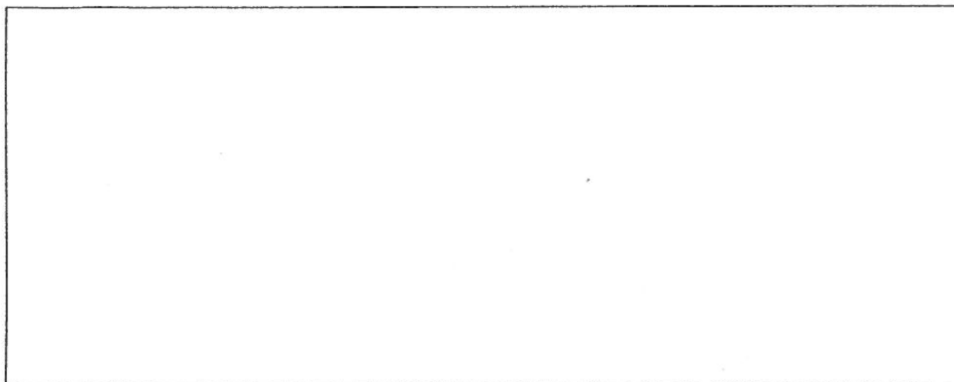
問7 貴教育委員会所管の中学校や生徒に関して、該当状況を尋ねします。

- a) 不登校の生徒のうち、民間の教育施設に通っている生徒はいますか。
 1. 全くない 2. あまりいない 3. ある程度いる 4. かなりいる 5. 不詳 4.6
- b) 民間人のスクール・カウンセラー（巡回も含む）が配置されている学校はありますか。
 1. 全くない 2. あまりない
 3. ある程度の学校に配置されている 4. ほとんどの学校に配置されている 4.7
- c) 外国人生徒などに対して、ボランティアや民間団体などによる日本語の補習授業や指導が行われていますか。
 1. 全くない 2. あまり行われていない
 3. ある程度行われている 4. かなり行われている 5. 不詳 4.8

問8 中学校と学校外教育セクターとの特色ある連携・協力の事例についてお尋ねします。

これまでお尋ねしたことの他に、貴教育委員会あるいは所管の学校が、学校教育活動と直接かかわる領域において、学校外の教育セクターと特色ある連携・協力を行っていたら、その概要（連携・協力の窓口、相手、具体的内容）を以下にご記入ください。

また、それに関する資料等がありましたら、お送りください。

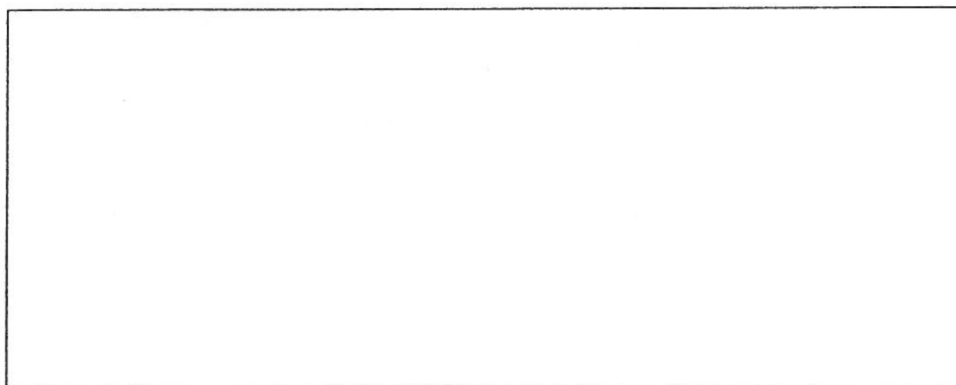


49

問9 中学校と学校外教育セクターとの連携・協力の可能性に関してご意見を伺います。

個人の多様な教育ニーズに対応する教育の多様化や弾力化は、今日の教育改革の重要な課題の一つとなっています。しかし、学校が教育サービスを全面的に担う従来の方法では、教育の多様化や弾力化を十分に果たすことはできず、これを推し進めるには、学校外の様々な教育セクターによる学校機能の補完、代替、分担の可能性を検討し、学校の持っている多様な機能の一部を外部委託するなどの、学校と学校外の教育セクターとの機能連携・協力を積極的に図ることが必要となってくると考えられます。

今後、学校と学校外の教育セクターの連携・協力が現実化するとすれば、それはどのような領域において、どのような学校外の教育セクターと、また、どのような方法で可能でしょうか。現実化のための条件や課題なども含めて、以下にご意見をお聞かせください。



以上です。ご協力を賜り誠にありがとうございました。

50

学校教育における外部セクターとの連携・協力に関する市区町村教育委員会の意識
—ふたつの調査の結果の対比による17年間の変化（速報）—

平成24（2012）年3月

発行者 国立教育政策研究所

住所 〒100-8951

東京都千代田区霞が関3丁目2番2号

電話 03-6733-6833（代）
